

**第3期 京丹波町創生戦略
策定に向けたアンケート調査結果
報告書**

令和6年10月

目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	実施概要	1
3.	調査結果の見方	1
4.	調査設問一覧	2
II	調査結果のまとめ	5
1.	京丹波町の強み（地域の魅力や資源等）の活用に向けて	5
2.	京丹波町の人口減少対策に向けて	7
3.	住民の幸福度・満足度について	9
III	調査結果① 各調査（住民、中高生）結果の比較分析	10
1.	京丹波町について	10
IV	調査結果② 今後のまちづくりに向けてのアンケート結果（住民）	24
1.	京丹波町について	24
2.	人口減少社会におけるまちづくりについて	47
3.	SDGsに関連する行動について	57
4.	幸福度・満足度について	59
5.	生活環境について	64
6.	地域の人間関係について	77
7.	自分らしい生き方について	82
8.	回答者自身のことについて	87
V	調査結果③ 京丹波町のこれからのまちづくりに関するアンケート結果（中学生・高校生）	91
1.	自分について	91
2.	京丹波町について	93
【参考】	アンケート調査票	111

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和7年度を初年度とする第3期 京丹波町創生戦略の策定に向けて、喫緊の課題である人口減少対策をはじめとした事項について、住民の皆様等のご意見や考えを把握するため、「町内にお住まいの18歳以上の方」と「町内の中学校・高等学校に通う中高生・高校生」を対象に実施したものです。

2. 実施概要

調 査	対 象	実施時期・調査方法	回収数
今後のまちづくりに向けてのアンケート（住民）	18歳以上の住民 3,000人	令和6年8月8日～ 8月23日実施 郵送による配布・回収	回収数：1,095票 回収率：36.5%
京丹波町のこれからのまちづくりに関するアンケート（中学生・高校生）	町内の中学校・高等学校に通う 中高生・高校生 332人	令和6年8月26日～ 9月11日実施 学校での配布・回収	回収数：316票 回収率：95.2%

3. 調査結果の見方

- ◇ 設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ◇ タイトルの横には、質問形態を記載しています。

SA＝単数回答：「1つに○」等、選択肢を1つ選ぶ質問形態
MA＝複数回答：「あてはまるものすべてに○」等、2つ以上の選択肢を選ぶ質問形態
FA＝文字記述により回答する形態

- ◇ 各グラフの“n”は、当該設問に回答すべき方（回答対象者）の人数を示しています。
- ◇ 集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答の他、回答規則違反（例えば、単数回答の設問における複数回答等）の件数（票数）を示しています。
- ◇ グラフ・表には、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示しています。
- ◇ 集計は、小数点以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ◇ 各設問の選択肢等については、アンケート調査票に記載された選択肢から、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- ◇ 令和元年の前回調査と同一の設問（選択肢、回答形式含む）については、結果の比較を一部記載しています。
- ◇ クロス集計における性別の「その他」については、統計上有意な数値ではないため割愛しています。

4. 調査設問一覧

今後のまちづくりに向けてのアンケート（住民）の設問構成

設 問		前回調査 比較可否	中高生 比較可否
京丹波町について			
問 1	京丹波町の魅力	◎	◎
問 2	京丹波町の資源の魅力の認知状況	○	◎
問 3	京丹波町は住みやすいか	◎	
問 4	魅力のある自治体（記述式）	○	◎
問 5	魅力のある自治体の主な魅力	○	◎
問 6	京丹波町に住み続けたいか	○	◎
問 6-1	住み続けたい理由	○	◎
問 6-2	住み続けたくない理由	○	◎
問 7	町外に引っ越す予定の有無	○	
問 7-1	町外に引っ越す理由	○	
問 8	定住する場所を検討する際に重視する点	◎	
問 9	町外（周辺）に引っ越した場合に京丹波町を訪れる目的	○	
人口減少社会におけるまちづくりにについて			
問 10	今後、町の活性化を進める方向	○	
問 11	行政が取り組むべき結婚支援策	◎	
問 12	出産・育児で力を入れるべきもの	◎	
問 13	就業環境整備を進めるべき対象	○	
問 14	京丹波町の人口減少対策に対する意見・提案（自由意見）	○	
問 15	SDGsに関連して、行っている行動		
幸福度・満足度について			
問 16	あなたはどの程度幸せか		
問 17	地域の暮らしの満足の程度		
問 18	町内(集落)の人々の幸せの程度		
問 19	まわりの人も楽しいと思うか		
問 20	今から5年後の幸せの程度		
生活環境について			
問 21	医療機関が充実している		
	介護・福祉施設のサービスが受けやすい		
	日常の買い物にまったく不便がない		
	飲食を楽しめる場所が充実している		
	自宅には、心地のいい居場所がある		
問 22	自宅の近辺では、騒音に悩まされていますか		
問 23	適度な費用で住居を確保できる		
	公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる		
	楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある		
	子育て支援・補助が手厚い		

	子どもたちがいきいきと暮らせる		
	教育環境(小中高校)が整っている		
	通学しやすい場所に学校がある		
	行政は、地域のことを真剣に考えていると思う		
	公共施設は使い勝手がよく便利である		
	行政サービスのデジタル化が進んでいる		
	仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい		
	雰囲気は、自分にとって心地よい		
	まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある		
	自慢できる都市景観がある		
	自慢できる自然景観がある		
	身近に自然を感じることができる		
	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる		
	リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである		
	防災対策がしっかりしている		
	防犯対策(交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい		
	歩道や信号が整備されていて安心である		
地域の人間関係について			
問 24	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している		
	地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである		
	困ったときに相談できる人が身近にいる		
	町内(集落)の人が困っていたら手助けをする		
	町内(集落)に対して愛着を持っている		
	町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある		
	見知らぬ他者であっても信頼する		
	町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる		
	女性が活躍しやすい雰囲気がある		
	若者が活躍しやすい雰囲気がある		
自分らしい生き方について			
問 25	自分のことを好ましく感じる		
	身体的に健康な状態である		
	精神的に健康な状態である		
	文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい		
	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい		
	学びたいことを学べる機会がある		
	やりたい仕事を見つけやすい		
	適切な収入を得るための機会がある		
	新たな事に挑戦・成長するための機会がある		
回答者自身のことについて			
問 26	性別	○	

	年齢	○	
	職業等	○	
	通勤・通学先	○	
	居住歴	○	
	居住年数	○	
	結婚の状況	○	
	子どもの数	○	

京丹波町のこれからのまちづくりに関するアンケート（中高生）の設問構成

設 問		前回調査 比較可否	住民 比較可否
-	学校	○	
	学年	○	
	性別	○	
	居住地	○	
問 1	京丹波町の魅力	◎	◎
問 2	京丹波町の資源の魅力の認知状況	○	◎
問 3	京丹波町が好きか	◎	
問 4	京丹波町は住むか	◎	◎
問 4-1	住みたい理由	○	◎
問 4-2	住みたくない理由	○	◎
問 5	魅力のある自治体（記述式）	○	◎
問 6	魅力のある自治体の主な魅力	○	◎
問 7	京丹波町がどのようなまちになると良いか	◎	
問 8	京丹波町で暮らすため、つながりを持ち続けるために必要なこと （自由意見）	○	

※◎は本資料で比較を掲載しているもの

Ⅱ 調査結果のまとめ

本調査結果から、今後京丹波町が検討すべき課題を以下のとおり考察します。

Ⅰ. 京丹波町の強み（地域の魅力や資源等）の活用に向けて

豊かな自然環境 の保全と活用	自然環境が京丹波町の一番の魅力としながら、それが十分に活かされていないという感覚を住民・中高生ともに持っている実態が浮かび上がっています。京丹波町の豊かな自然環境は、住民の定住や中高生が望むまちの姿の実現としても重要であり、こうした自然環境の保全とともに、活用していく視点が重要です。 ○京丹波町の魅力は、住民、中高生で共通して「自然環境」の割合が最も高い 【住民の問1、中高生の問1】 ○京丹波町の施設、名所、特産品、イベント等の魅力について、選択肢以外の魅力として住民、中高生で共通して「自然環境」に関する意見（同数で「施設」に関する意見）が最も多い 【住民の問2、中高生の問2】 ○京丹波町に住みたい理由は住民、中高生ともに“自然や居住環境のよさ”に関する回答の割合が最も高い 【住民の問6-1、中高生の問4-1】 ○定住する場所を検討する際に重視する点は「自然環境が豊か」の割合が4番目に高い 【住民の問8】 ○中高生の「京丹波町で暮らすため、つながりを持ち続けるために必要なこと」としての自由回答で、「自然環境の保全、活用について」の意見が5番目に多く、「もっと自然を生かした美しい町にしてほしい」等の要望が出ている 【中高生の問8】 ○生活環境について感じることで、「自慢できる自然景観がある」「身近に自然を感じることができる」「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」の項目において『あてはまらない』という割合が高い 【住民の問23】
京丹波町の資源 の魅力	京丹波町の場所や特産品といった資源は、世代に関わらず特に女性や町外出身者にとって魅力があり、観光振興だけでなく定住促進や関係人口の獲得の視点からも、その活用は重要です。 ○京丹波町の資源の魅力について、住民、中高生で共通して「魅力を感じる」割合が最も高いのは「道の駅 京丹波 味夢の里」、「道の駅 和（なごみ）」、「府立丹波自然運動公園」、「京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗、アユ等）」となっている 【住民の問2、中高生の問2】 ○町外（周辺）に引っ越した場合に京丹波町を訪れる目的として、「新鮮な野菜など特産品の買い物のため」の割合が“女性”“町外出身者”で高い 【住民の問9】

町の魅力に関する住民の認識	京丹波町の魅力について、住民の間で十分に共有されていない実態が浮かび上がっています。移住や観光の情報源としてSNSの活用がますます重要視されている中で、町の魅力を発信する住民個人の認識の向上が必要となります。 ○「道の駅 丹波マーケス」「質志鍾乳洞（京都府唯一の鍾乳洞）」「琴滝公園」「京丹波町食のキャラクター味夢くん」「こだちカフェ」については、中高生で「魅力を感じる」の割合が最も高い一方で、住民では「知っているが魅力を感じない」または「知らない」の割合が高い 【住民の問2、中高生の問2】 ○「京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち」「明隆寺観音堂（国指定重要文化財）」「渡辺家（国指定重要文化財）」「大福光寺（国指定重要文化財）」については、住民、中高生で共通して「知らない」の割合が最も高い 【住民の問2、中高生の問2】
地域活動の推進	近所のつきあい、地域活動の活発さを京丹波町の魅力とする一方で、信頼や参加といった感覚が低いなど、住民の暮らしの実態とのずれが見られます。住民の幸福感やセーフティーネットとしての地域のつながりを見直すことが大切です。 ○京丹波町の魅力は、住民、中高生で共通して「近所のつきあい、地域活動の活発さ」の割合が2番目に高い 【住民の問1、中高生の問1】 ○人口減少対策を進める際の方向性として「人口が少なくても地域住民が互いに支え合える仕組みをつくる」の割合が3番目に高い【住民の問10】 ○中高生の京丹波町に住みたい理由として「祭りなど、地域固有の文化や活動があるから」の割合が2番目に高い 【中高生の問4-1】 ○地域の人間関係について、「地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである」や「同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している」等に『あてはまらない』とする割合が高いなど、地域の人との関わり合いについて好ましくないとする感覚が多く見受けられる 【住民の問10】
家族や家のつながりの活用	一旦、町外へ転出したとしても、そこに家族や家等があることが転出者と町のつながりの大きな要素となっています。長期的な定住促進の視点や関係人口確保の観点からも、転出者と町内の家族をつなぐ支援や仕組み等についての検討が必要です。 ○定住する場所を検討する際に重視する点は「家族・親戚がいる」の割合が3割を超える 【住民の問8】 ○町外（周辺）に引っ越した場合に京丹波町を訪れる目的として、「家族・親族に会うため」の割合が最も高く、次いで「家や農地、墓などの管理のため」の割合が高い 【住民の問9】 ○「ずっと住み続けると思う」「一旦町外で暮らしても、将来は住みたい」の理由として、「家族や友人などから離れたくないから」の割合が2番目に高い 【中高生の問4-1】

2. 京丹波町の人口減少対策に向けて

まちの安全・安心の向上	京丹波町に長年住み続けている住民にとって、京丹波町が「安全・安心なまちである」との認識が薄れている傾向がみられます。その原因を探るとともに、今後もまちの安全・安心の向上を目指した整備を続けていく必要があります。 ○京丹波町に住みたい理由として「安全・安心なまちである」の割合が4番目に高い（3番目とはほぼ同率）【住民の問6】 ○住民の定住する場所を検討する際に重視する点は「安心・安全な場所」の割合が3番目に高い【住民の問8】 ○生活環境について感じることで、「防災対策がしっかりしている」「防犯対策(交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等)が整っており、治安がよい」の項目において『あてはまらない』という割合が比較的高く、“町内出身”の住民にその傾向が強い【住民の問23】
交通等の生活の利便性の向上	交通や買い物といった生活の利便性については、住民にとっては年を重ねた後の生活の不安、中高生にとっては居住地を考える上で特に重要な要素になっています。今後も人口減少の進展が想定される中、一定の利便性を担保していく取り組みが急がれます。 ○魅力のある自治体の主な魅力は、住民、中高生に共通して「道路・交通機関」の割合が最も高い【住民の問5、中高生の問6】 ○京丹波町に住みたくない理由は、住民、中高生に共通して“交通や買物の不便さ”に関する回答の割合が特に高い【住民の問6-2、中高生の問4-2】 ○定住する場所を検討する際に重視する点は「交通利便性」が5割を超え最も高い【住民の問8】
まちのにぎわいづくり	「まちのにぎわい」づくりは、特に若い世代を中心にニーズが高く、中高生、子育て世代の定住という視点からも、その取り組みは重要です。都市とは異なる「まちのにぎわい」づくり、そしてそのPR方法を検討していく必要があります。 ○魅力のある自治体の主な魅力は、中高生で「まちのにぎわい」の割合が3番目に高い【中高生の問6】 ○京丹波町がどのようなまちになると良いかは「働く場所も多く、商店も整った、にぎわいのあるまち」の割合が最も高く、前回調査より大幅に上昇し、3割を超えている【中高生の問7】

多様な働く場の確保	就業の場については、人口減少対策、地域の活性化としても重要です。京丹波町の地域性を活かした職種等への多様な雇用創出、また起業への支援に向けた取り組みの拡大が必要です。 ○町外に引っ越す理由は「進学・転勤・就業のため」の割合が2番目に高い【住民の問7-1】 ○定住する場所を検討する際に重視する点は、年齢が低いほど「仕事がある」の割合が高い【住民の問8】 ○町の活性化を進める方向として「若者等の雇用の場の確保を進める」の割合が最も高い【住民の問10】 ○重点的に取り組むべき結婚支援策として「安定した雇用の支援」の割合が最も高い【住民の問11】 ○中高生の京丹波町に住みたくない理由は、「京丹波町にはない、いろいろな職業の中から自分の道を選びたいから」の割合が2番目に高い【中高生の問4-2】
子育て・教育環境の整備	「子育て環境の充実」は、出生数の増加や若い世代の定住・転入促進としても効果が期待される。就学後の教育環境の整備はもとより、町内外へのPRも重要となります。 ○京丹波町の人口減少対策を進める際の方向性として、住民で「子どもを産み・育てやすくするための取り組みを進める」の割合が2番目に高い【住民の問10】 ○出産・育児で力を入れるべきものとして「子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上」の割合が2番目、「子どもを預かるサービスの時間の延長」が3番目に高い【住民の問12】
医療・福祉の充実	医療や福祉の充実は、子どもから高齢者まで安心して暮らすために重要な要素であり、地域共生社会の実現やその前提となる地域包括ケアシステムの充実に向けてさらなる取り組みが必要です。 ○京丹波町の魅力として、年齢が高いほど「医療・福祉のサービス」の割合が高い【住民の問1】 ○定住する場所を検討する際に重視する点は、「医療・福祉のサービスの充実度」の割合が2番目に高い【住民の問8】 ○京丹波町がどのようなまちになると良いかは「子どもも高齢者も、だれもがいつまでも安心して暮らせるやすらぎと健康のまち」の割合が3番目に高い【中高生の問7】
若い世代を中心とした郷土愛の醸成	若い世代ほど進学・結婚・就職といったライフイベントに伴う移動の機会が多い中で、将来的に京丹波町を居住地として選択してもらう、あるいは町とのつながりを持ち続けてもらうためにも、若い世代を中心に郷土愛を醸成していくことが重要なポイントとなります。 ○京丹波町に「ずっと住みたい」の割合は、住民で約5割と最も高いのに対し、中高生で0.5割に満たず最も低い【住民の問6、中高生の問4】 ○中高生の京丹波町が『好き』の割合は前回の調査より上昇、性別では“男子”のほうがその割合が高い【中高生の問3】

3. 住民の幸福度・満足度について

生活インフラ

医療や交通、施設等といった、まちのインフラに関しては比較的満足している一方で、介護や福祉サービス、経済的負担、自然環境のほか地域の「心地よさ」についての満足度が低い傾向が浮かび上がっています。満足度の総合点としては中間を示しており、この結果に留意して住民の「心地よさ」を追求することで満足度の上昇が期待できます。

- 医療機関の充実、日常の買い物、飲食を楽しめる場所、公共交通機関での移動、娯楽施設、通学しやすさ、公共施設の使い勝手、行政サービスのデジタル化、デジタルサービスの利用しやすさ、自慢できる都市景観等については『あてはまる』の割合が比較的高い【住民の問 21】
- 介護・福祉施設のサービスの受けやすさ、自宅の心地よさ、住居費用の適正、地域の雰囲気、まちなか、公園、川沿い等の心地よさ、自慢できる自然景観、身近に自然を感じることができる、空気や水は澄んでいてきれい等については『あてはまらない』の割合が比較的高い【住民の問 21】
- 地域の暮らしの満足度については、「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点として、「5 点」が最も多く、平均点は 5.8 点【住民の問 17】

地域の人間関係・コミュニティ

「見知らぬ他者」への信頼が高い一方で、町内の人への信頼が低い状態となっています。また、町内の人々が自分をどう思っているかが気になり、地域活動や助け合い、町内への愛着について意識が低くなっています。地域で関係を築き、適切なコミュニティづくりを意識することで、住民の幸福度の上昇が期待できます。

- どんな人の意見でも受け入れる雰囲気、見知らぬ他者であっても信頼する、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる、女性が活躍しやすい雰囲気、若者が活躍しやすい雰囲気等については『あてはまる』の割合が比較的高い【住民の問 24】
- 同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛ん、困ったときに相談できる人が身近にいる、町内(集落)の人が困っていたら手助けをする、町内(集落)に対して愛着を持っている等については『あてはまらない』の割合が比較的高い【住民の問 24】
- 町内(集落)の人々の幸せの程度については、「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として、「5 点」が最も多く、平均点は 5.8 点【住民の問 18】
- 今から 5 年後の幸せの程度「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として、「5 点」が最も多く、平均点は 6.0 点【住民の問 19】

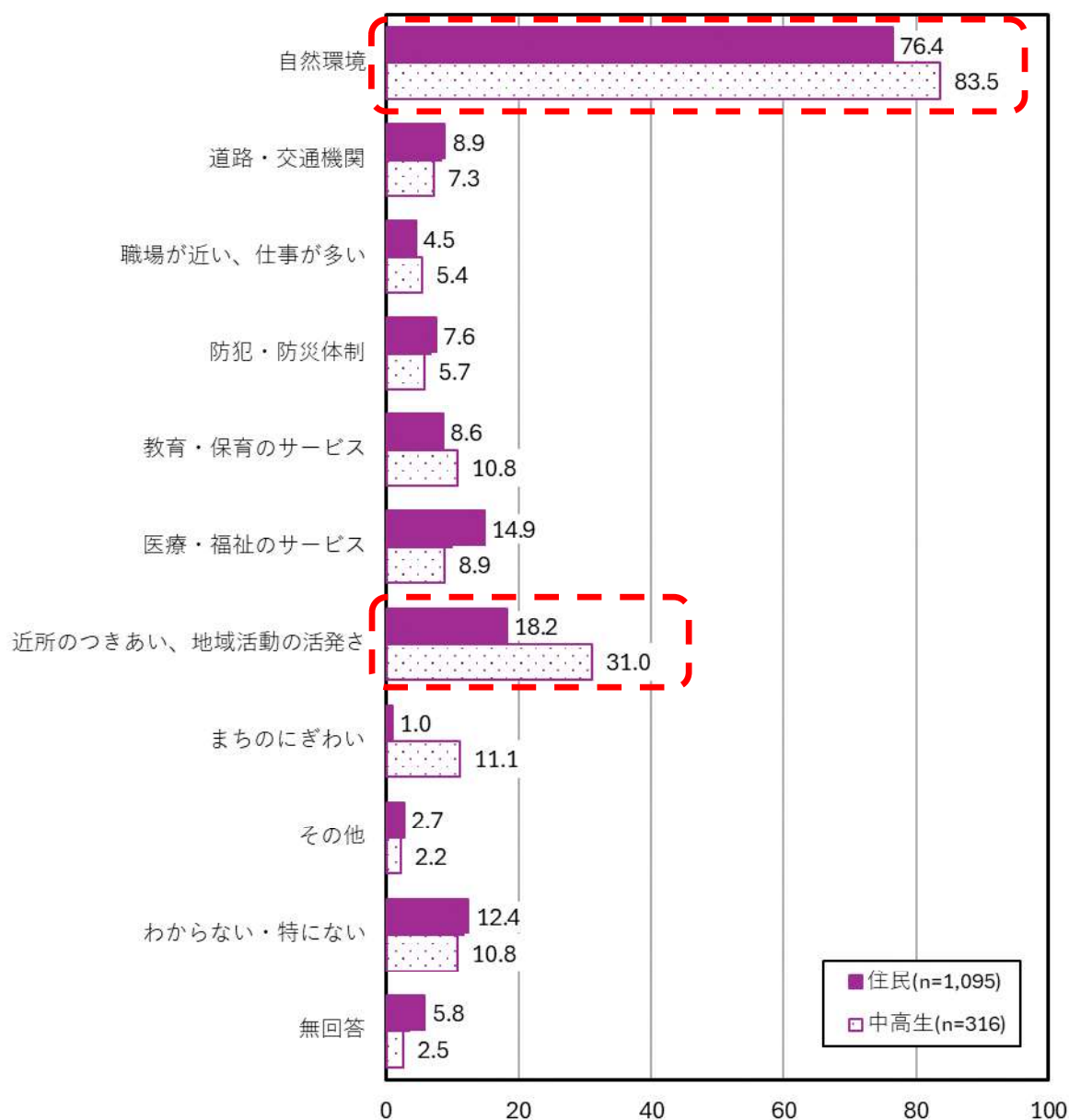
Ⅲ 調査結果① 各調査（住民、中高生）結果の比較分析

Ⅰ. 京丹波町について

Ⅰ 京丹波町の魅力（MA）

○住民、中高生で共通して「自然環境」が最も割合が高く、次いで「近所のつきあい、地域活動の活発さ」が高くなっています。

○なお、「近所のつきあい、地域活動の活発さ」については、住民の 18.2%に対して、中高生では 31.0%と割合が高くなっています。



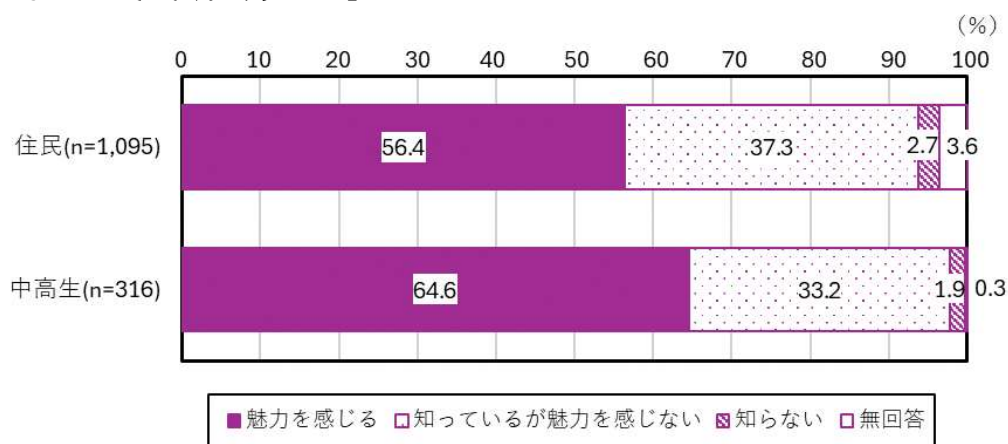
2 京丹波町の施設、名所、特産品、イベント等の魅力（S A）

- 「(1) 道の駅 京丹波 味夢の里」「(4) 道の駅 和（なごみ）」「(11) 府立丹波自然運動公園」「(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗 等）」については、住民、中高生で共通して「魅力を感じる」の割合が最も高くなっています。
- 「(3) 道の駅 丹波マーケス」「(7) 質志鐘乳洞（京都府唯一の鍾乳洞）」「(8) 琴滝公園」「(20) 京丹波町食のキャラクター味夢くん」「(21) こだちカフェ」については、中高生で「魅力を感じる」の割合が最も高い一方で、住民では「知っているが魅力を感じない」または「知らない」の割合が高くなっています。
- 「(12) 京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち」「(15) 明隆寺観音堂（国指定重要文化財）」「(17) 渡辺家（国指定重要文化財）」「(18) 大福光寺（国指定重要文化財）」については、住民、中高生で共通して「知らない」の割合が最も高くなっています。

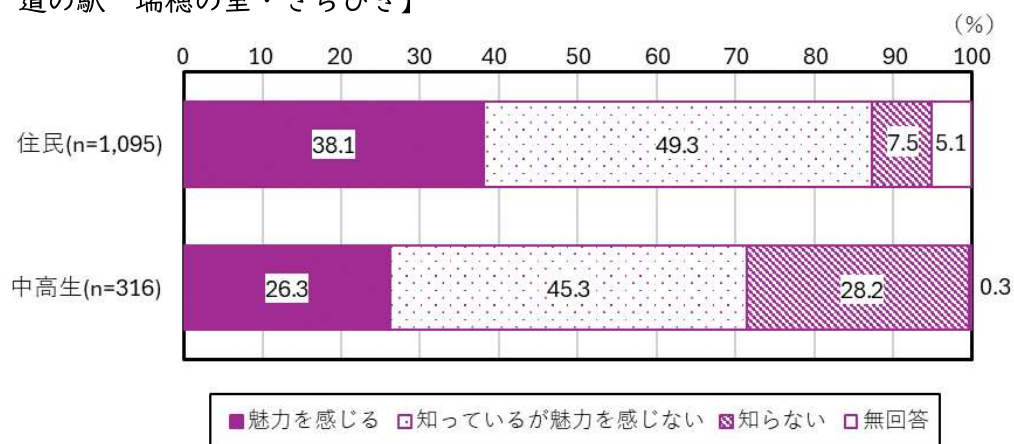
	住民			中高生		
	魅力を感じる	知っているが魅力を感じない	知らない	魅力を感じる	知っているが魅力を感じない	知らない
(1) 道の駅 京丹波 味夢の里	●			●		
(2) 道の駅 瑞穂の里・さらびき		●			●	
(3) 道の駅 丹波マーケス		●		●		
(4) 道の駅 和（なごみ）	●			●		
(5) 丹波ワインハウス		●			●	
(6) ウッディパルわち		●				●
(7) 質志鐘乳洞（京都府唯一の鍾乳洞）		●		●		
(8) 琴滝公園		●		●		
(9) わち山野草の森		●				●
(10) グリーンランドみずほ		●			●	
(11) 府立丹波自然運動公園	●			●		
(12) 京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち			●			●
(13) 京丹波町の山（長老山、美女山、鼓山等）		●			●	
(14) 質美笑楽講（旧質美小学校）		●				●
(15) 明隆寺観音堂（国指定重要文化財）			●			●
(16) 九手神社（国指定重要文化財）		●				●
(17) 渡辺家（国指定重要文化財）			●			●
(18) 大福光寺（国指定重要文化財）			●			●
(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗 等）	●			●		
(20) 京丹波町食のキャラクター味夢くん		●		●		
(21) こだちカフェ			●	●		

※それぞれ回答の割合が最も高い選択肢を「●」で示している

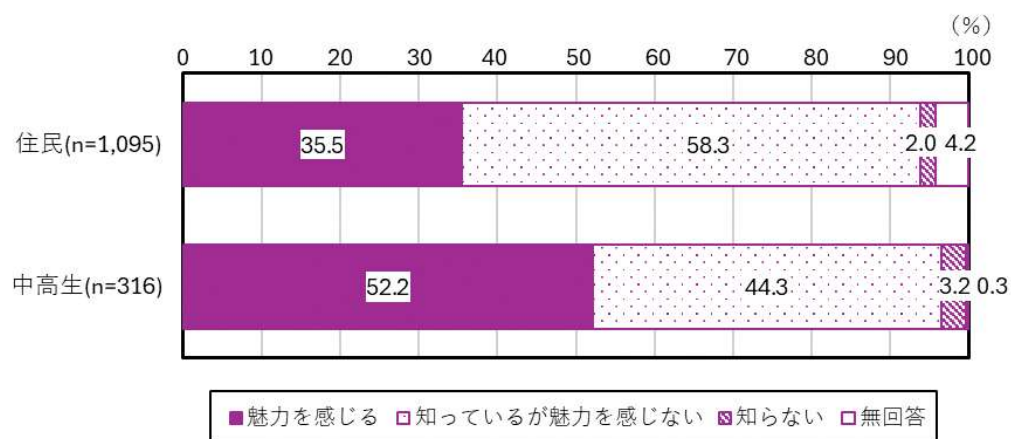
【(1) 道の駅 京丹波 味夢の里】



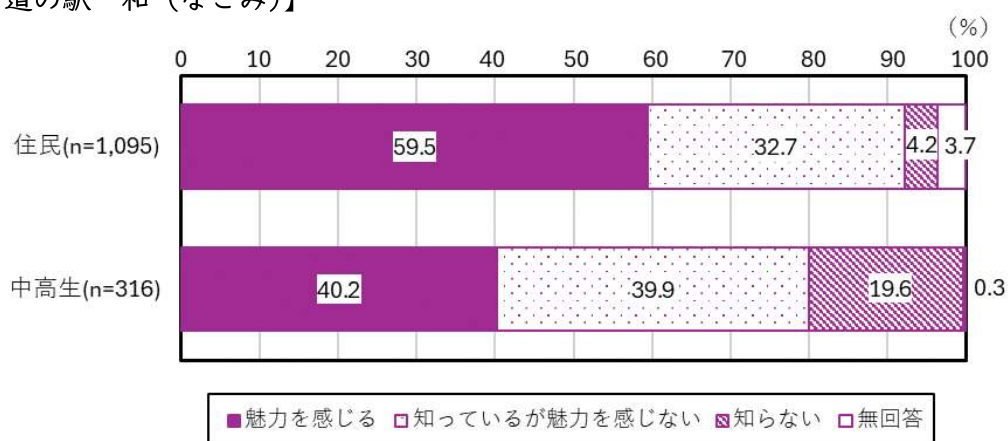
【(2) 道の駅 瑞穂の里・さらびき】



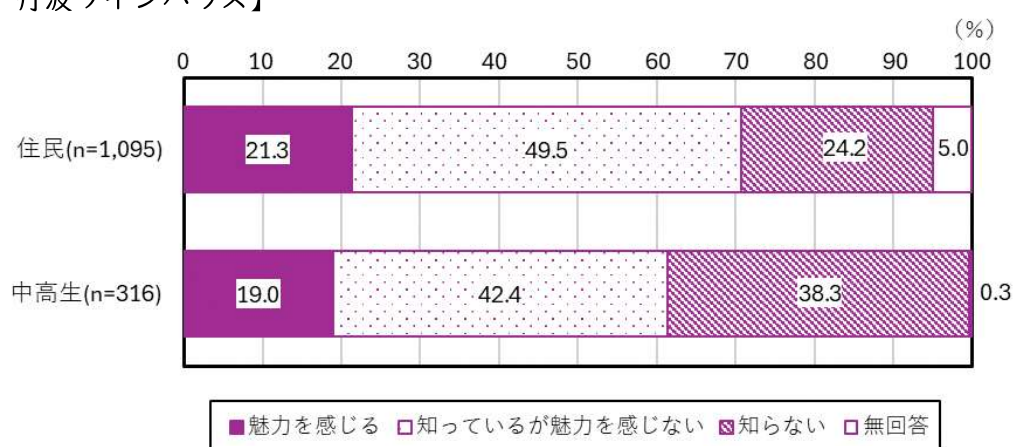
【(3) 道の駅 丹波マーケス】



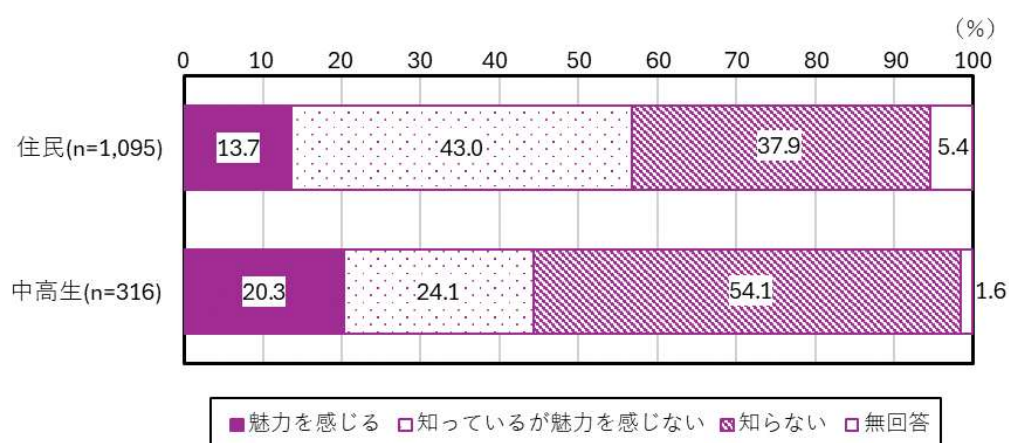
【(4) 道の駅 和 (なごみ)】



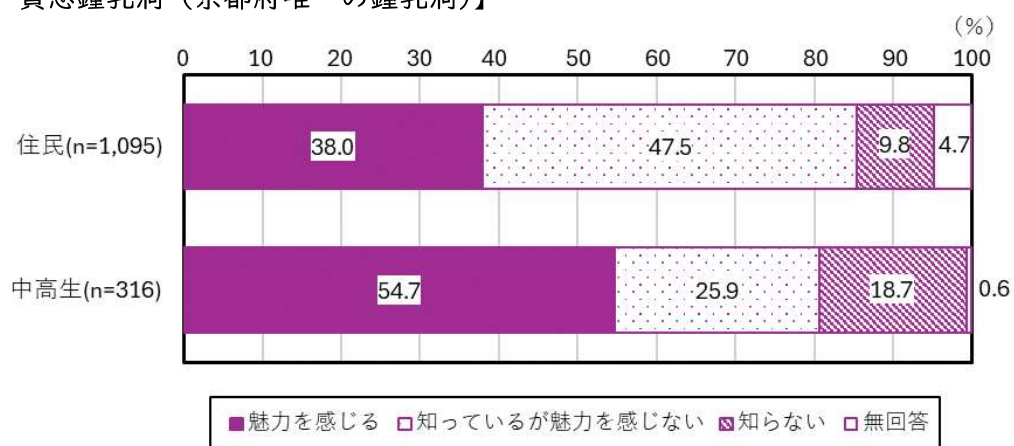
【(5) 丹波ワインハウス】



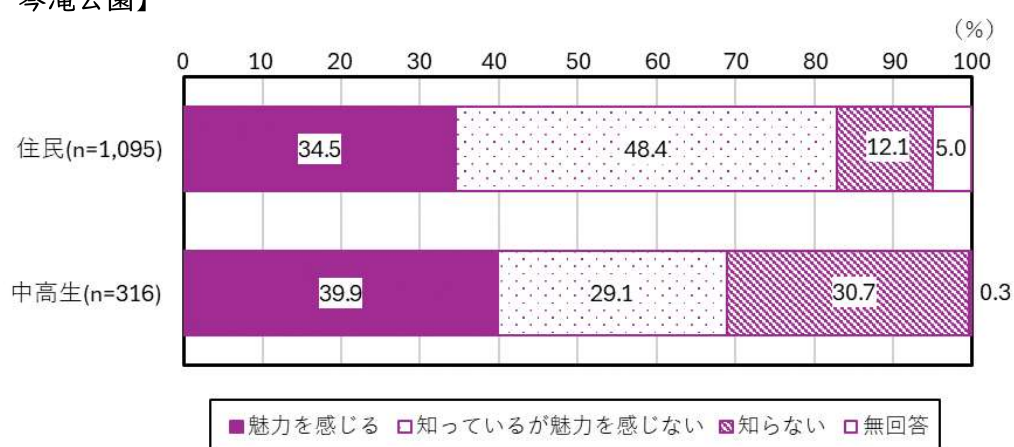
【(6) ウッディパルわち】



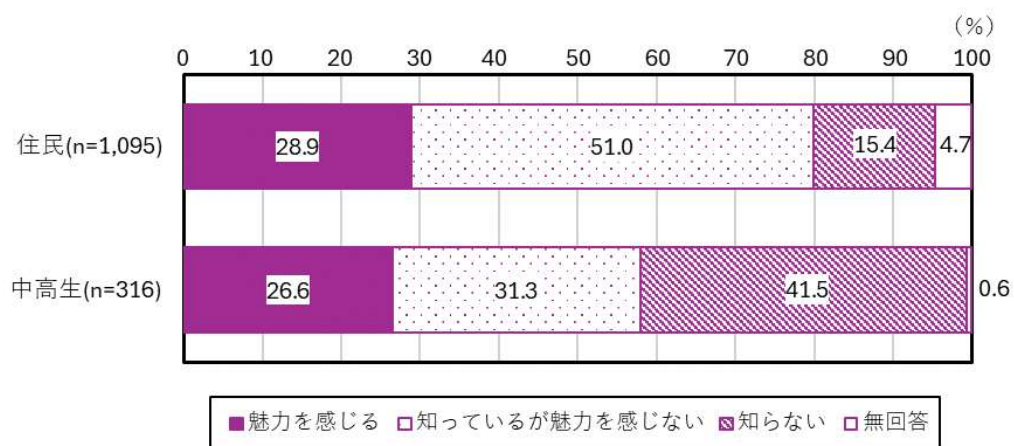
【(7) 質志鐘乳洞（京都府唯一の鍾乳洞）】



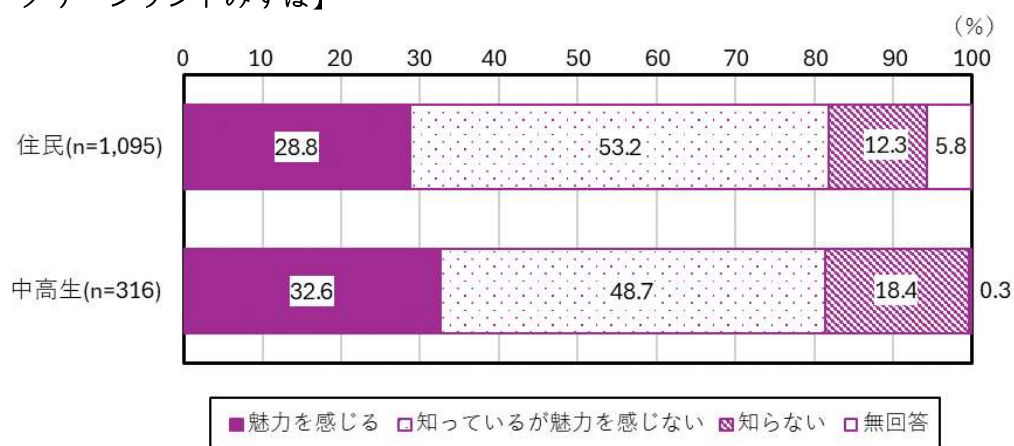
【(8) 琴滝公園】



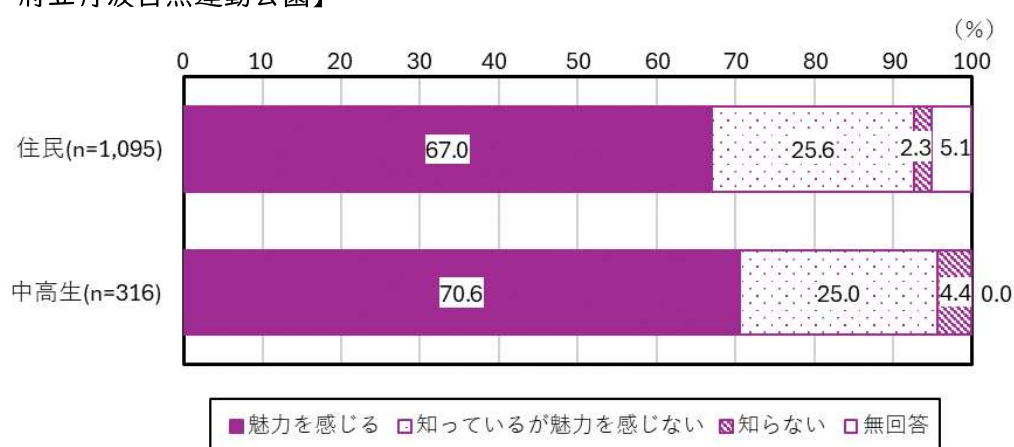
【(9) わち山野草の森】



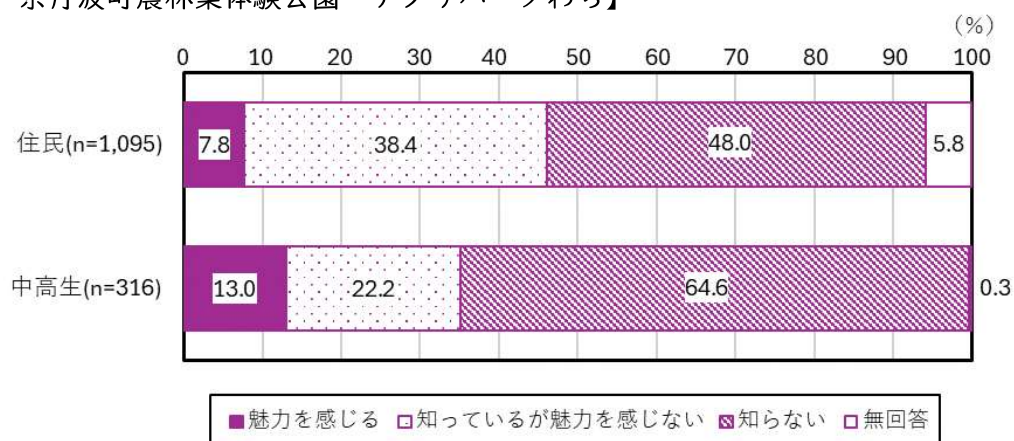
【(10) グリーンランドみずほ】



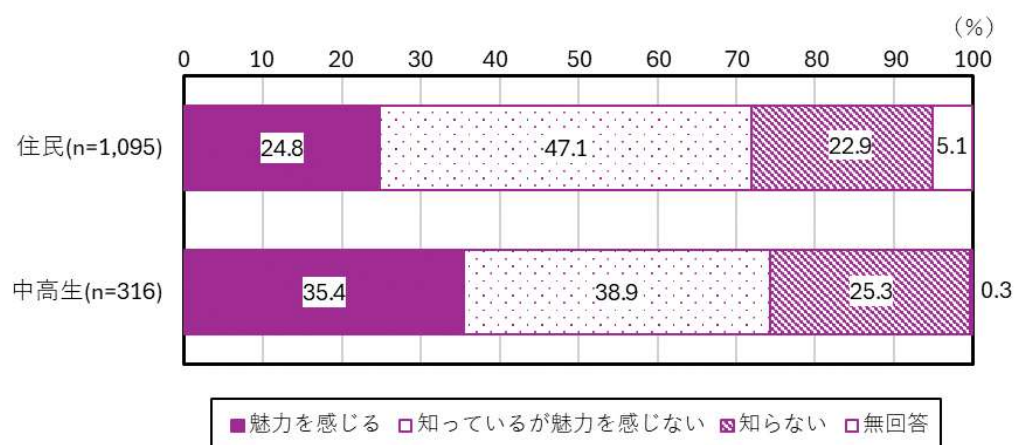
【(11) 府立丹波自然運動公園】



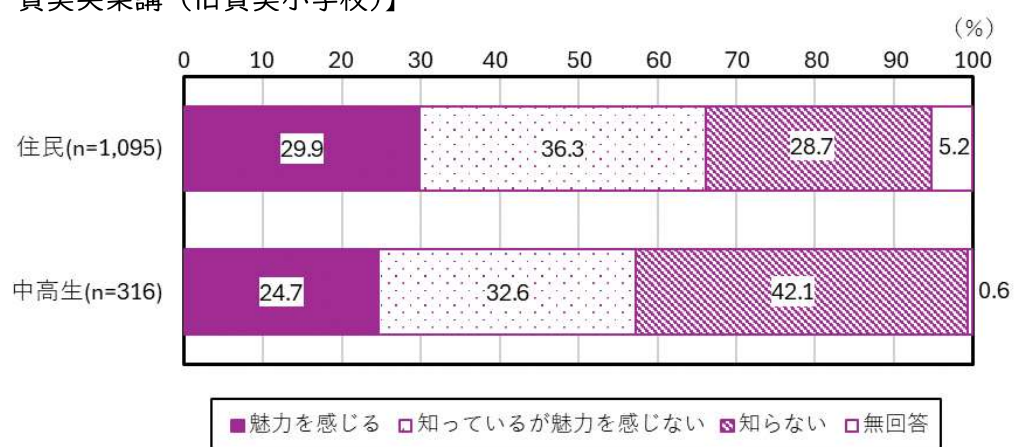
【(12) 京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち】



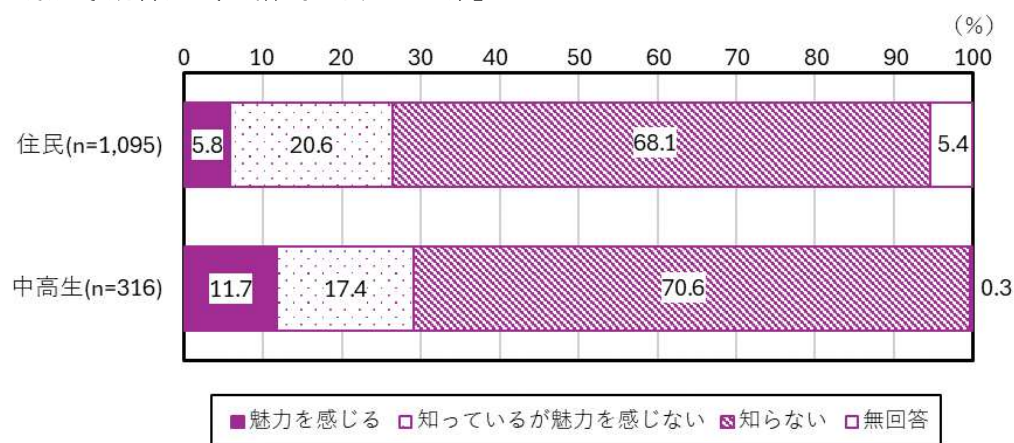
【(13) 京丹波町の山（長老山、美女山、鼓山等）】



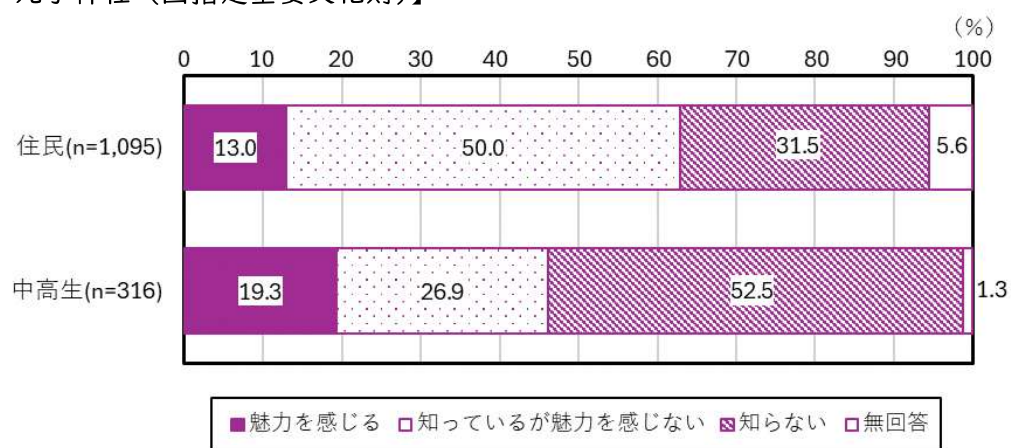
【(14) 質美笑楽講（旧質美小学校）】



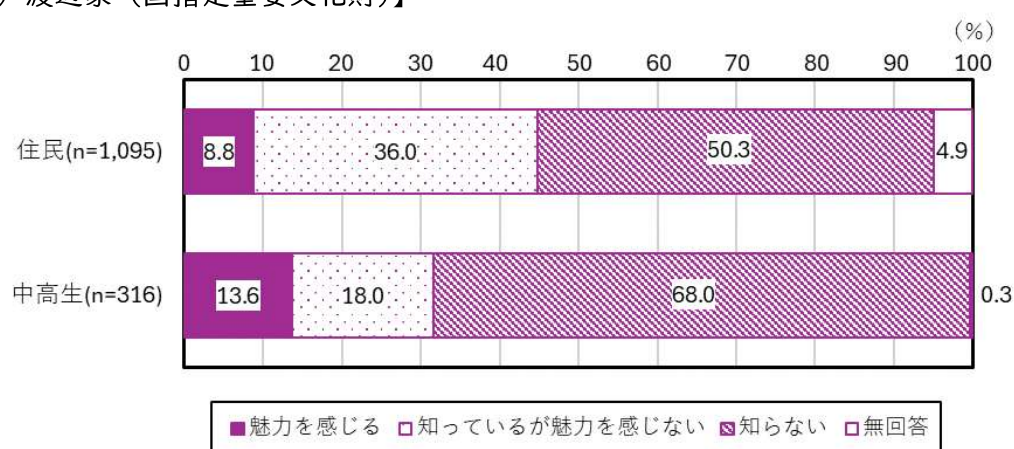
【(15) 明隆寺観音堂（国指定重要文化財）】



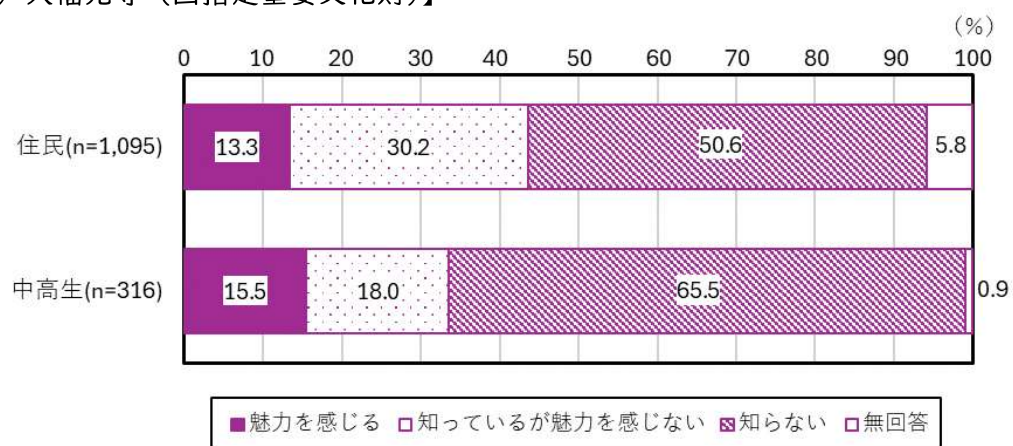
【(16) 九手神社（国指定重要文化財）】



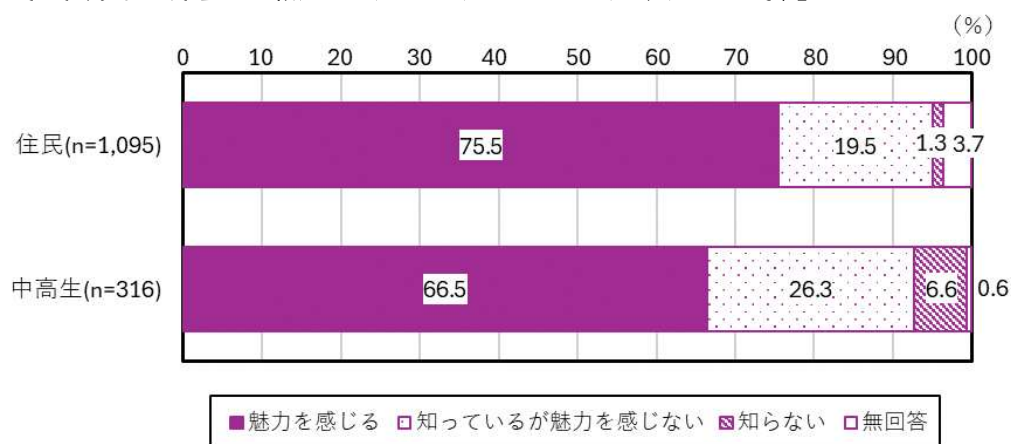
【(17) 渡辺家（国指定重要文化財）】



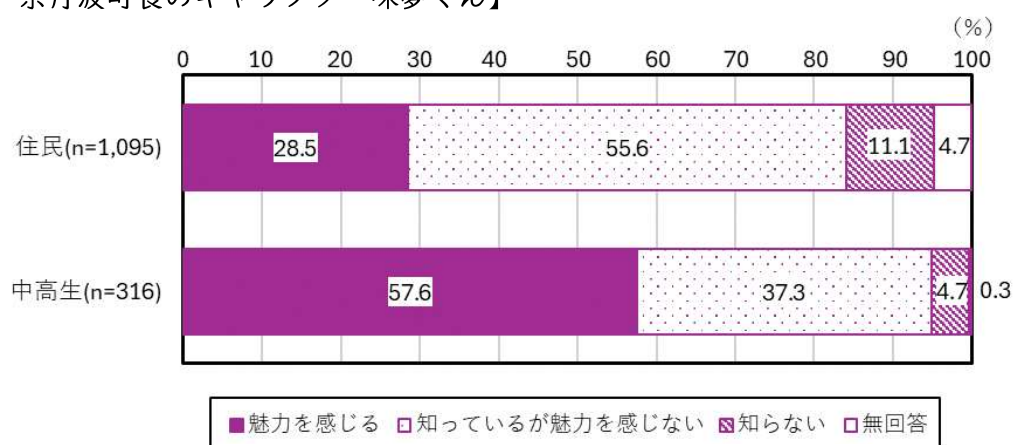
【(18) 大福光寺（国指定重要文化財）】



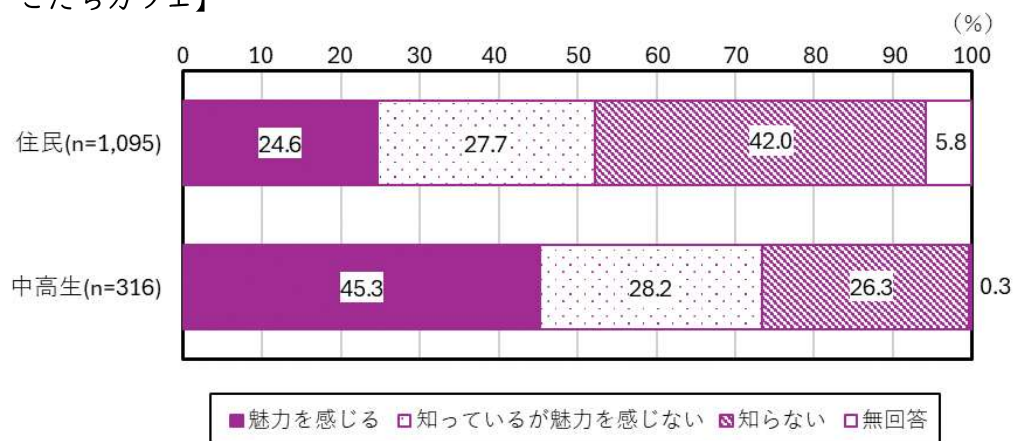
【(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗、アユ等）】



【(20) 京丹波町食のキャラクター味夢くん】



【(21) こだちカフェ】

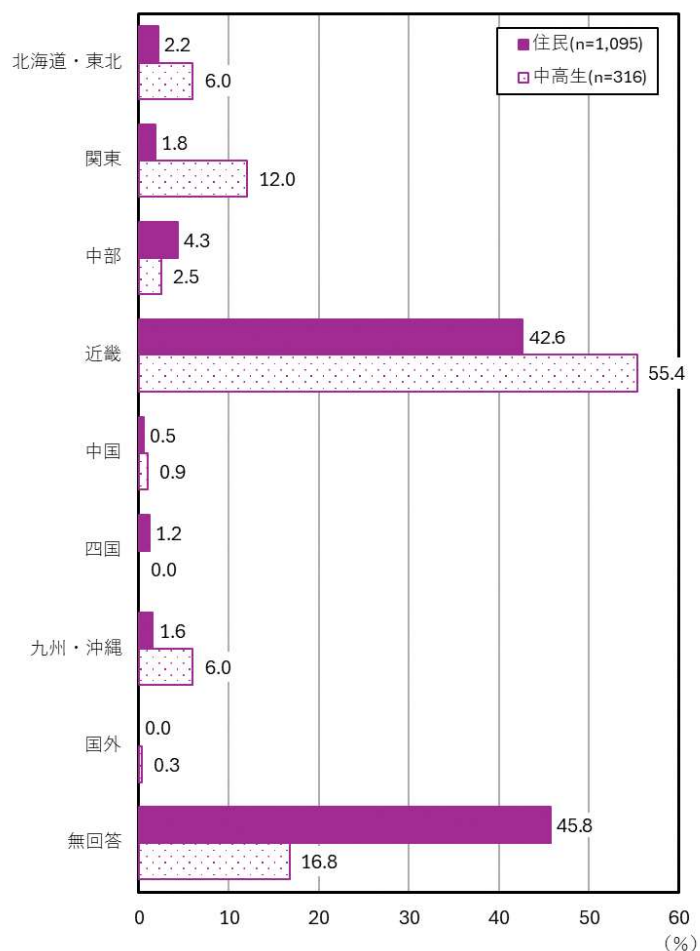


3 魅力のある自治体（F A）

○住民、中高生ともに「近畿」とりわけ『京都府』の自治体の回答が多くなっています。

京都府内において、住民は「京丹波町」に次いで「京都市」の回答が多くなっており、中高生は「京都市」に次いで「京丹波町」の回答が多くなっています。

○なお、中高生については住民と比べ「関東」、その中でも『東京都』の自治体の回答も多くなっています。



<「近畿」の内訳（住民）>

			実数（人）	割合
近畿			467	—
内 訳 ※割合は 近畿のうち	京都府		351	75.2%
	内 訳 ※割合は 京都府のうち	京都市	104	29.6%
		京丹波町	114	32.5%
		亀岡市	43	12.3%
		南丹市	29	8.3%
		福知山市	13	3.7%
		綾部市	13	3.7%
		その他	35	10.0%
	兵庫県		64	13.7%
	大阪府		35	7.5%
	滋賀県		11	2.4%
	奈良県		3	0.6%
	和歌山県		3	0.6%

<「近畿」「関東」の内訳（中高生）>

			実数（人）	割合
近畿			175	－
内 訳 ※割合は 近畿のうち	京都府		131	74.9%
	内 訳	京都市	78	59.5%
		京丹波町	18	13.7%
		亀岡市	16	12.2%
		※割合は 京都府のうち	福知山市	7
	綾部市	4	3.1%	
	その他	8	6.1%	
	兵庫県		12	6.9%
	大阪府		30	22.9%
奈良県		2	2.6%	

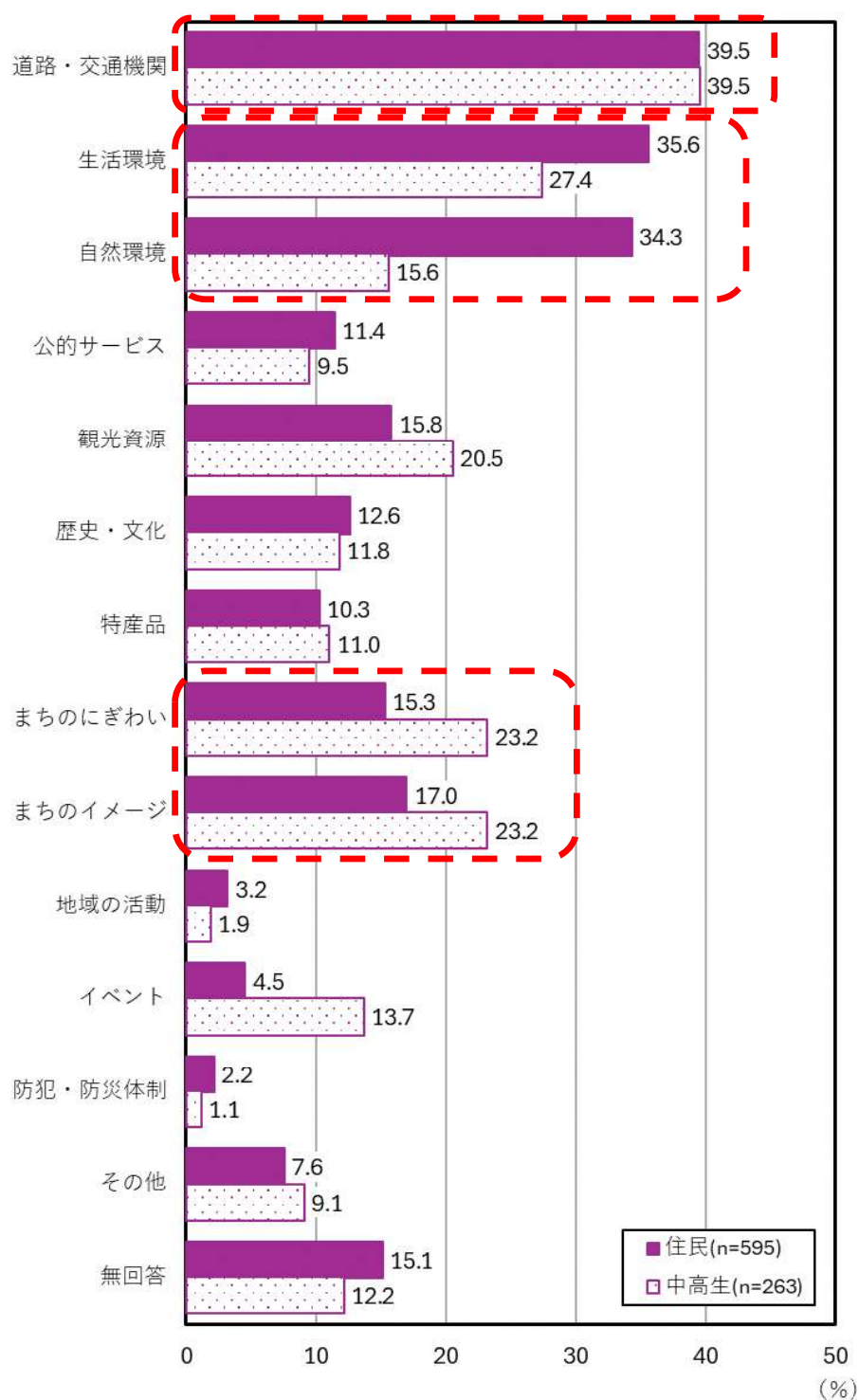
			実数（人）	割合
関東			38	－
内 訳 ※割合は 関東のうち	東京都		31	81.6%
	神奈川県		4	10.5%
	千葉県		2	5.3%
	群馬県		1	2.6%

4 魅力のある自治体の主な魅力（MA）

3で自治体名を記載した方限定

○住民、中高生ともに「道路・交通機関」の割合が高くなっています。

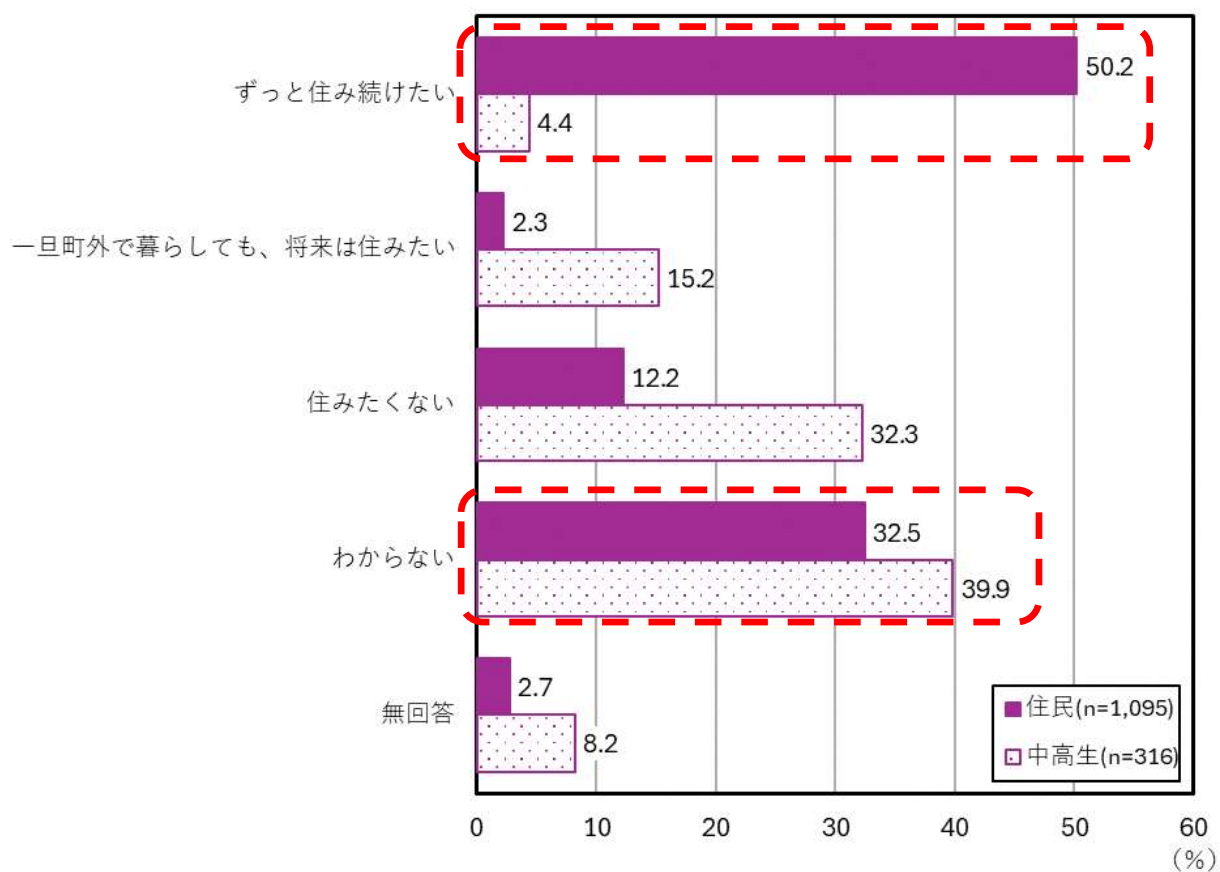
○中高生と比較して、住民では「生活環境」「自然環境」の割合が高くなっています。一方で、中高生は「まちなぎわい」「まちのイメージ」の割合が高くなっています。



5 京丹波町に住み続けたいか（S A）

○住民では「ずっと住み続けたい」の割合が最も高くなっている一方で、中高生では「わからない」割合が最も高くなっています。

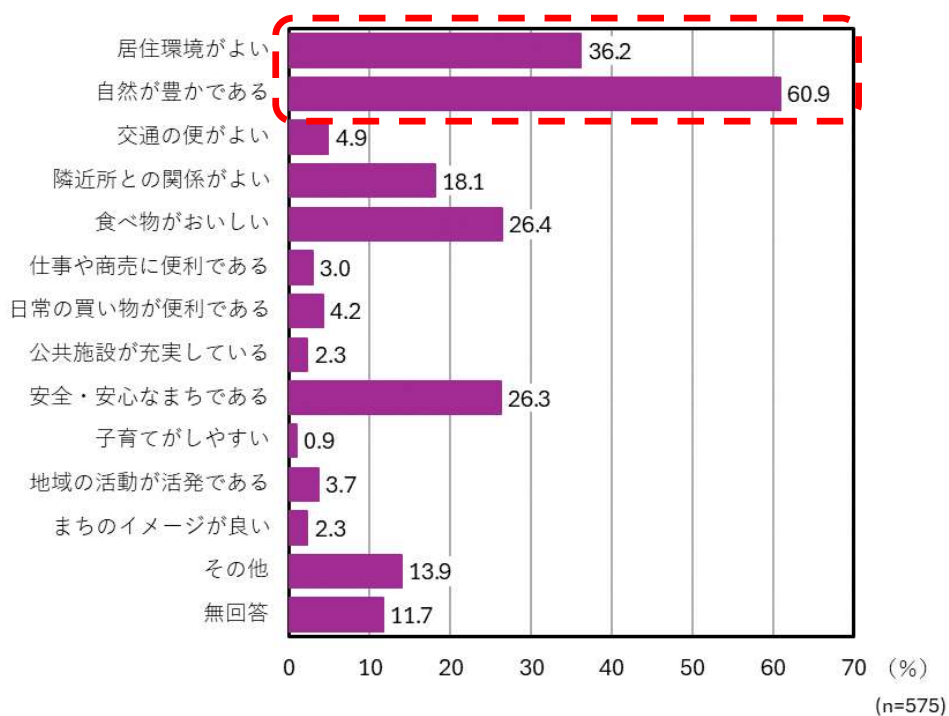
○なお、「住みたくない」については、住民の12.2%に対し、中高生では32.3%と割合が高くなっています。



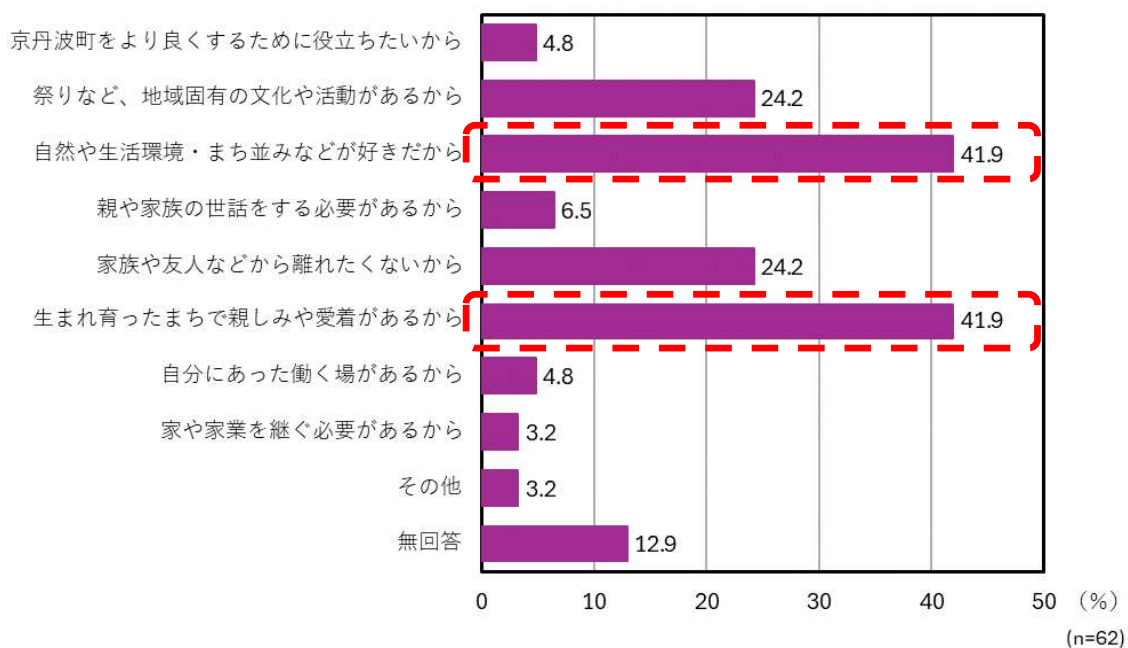
6 京丹波町に住みたい理由（MA）

5で「ずっと住み続けたい」「一旦町外で暮らしても、将来は住みたい」を選択した方限定
○住民、中高生に共通して“自然や居住環境のよさ”の割合が高くなっています。

<住民>



<中高生>



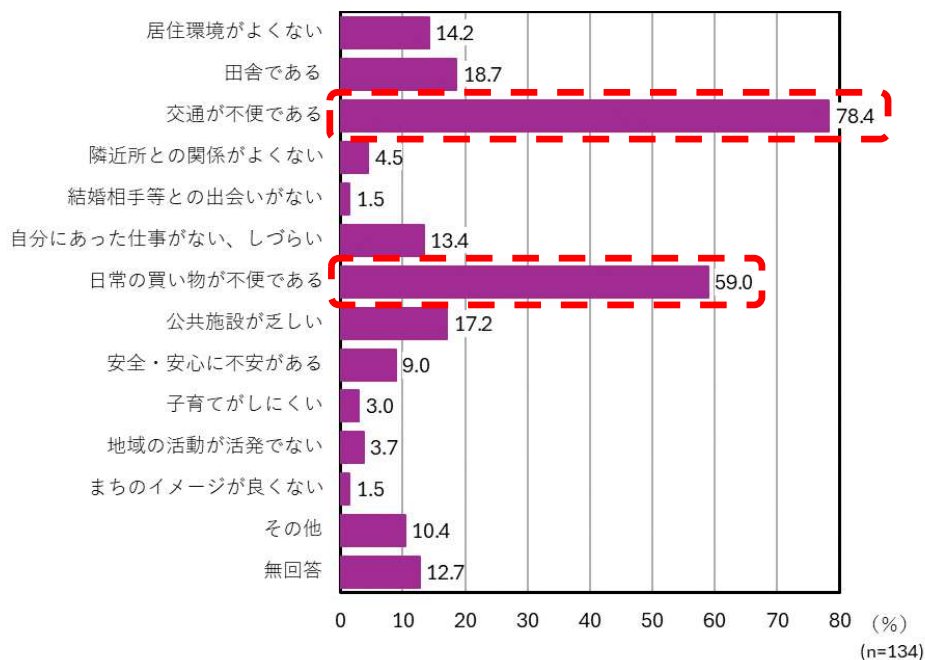
7 京丹波町に住みたくない理由（MA）

5で「住みたくない」を選択した方限定

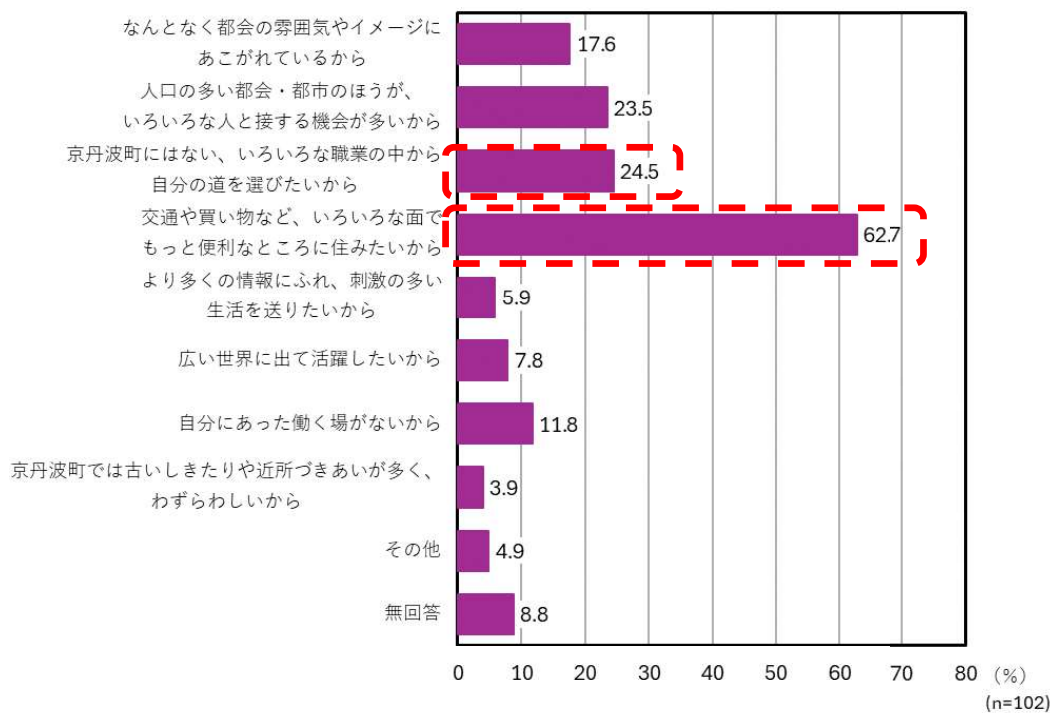
○住民、中高生に共通して“交通や買い物の不便さ”の割合が高くなっています。

○なお、中高生については“職業選択の多様性”の割合も高くなっています。

<住民>



<中高生>



Ⅳ 調査結果② 今後のまちづくりに向けてのアンケート結果（住民）

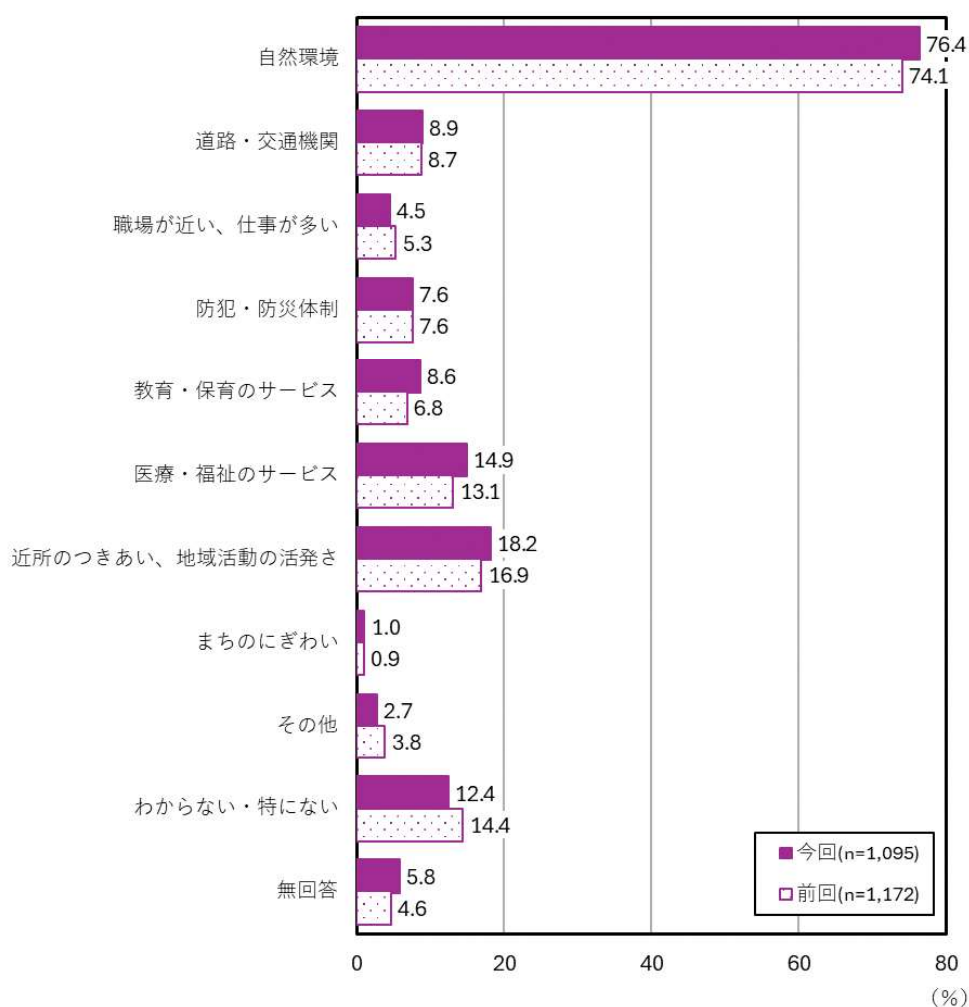
Ⅰ. 京丹波町について

問Ⅰ 京丹波町の魅力（MA）

○「自然環境」が76.4%と最も割合が高く、次いで「近所のつきあい、地域活動の活発さ」が18.2%となっています。

○「自然環境」について、前回と比較すると74.1%からが76.4%と2.3ポイント増加しています。

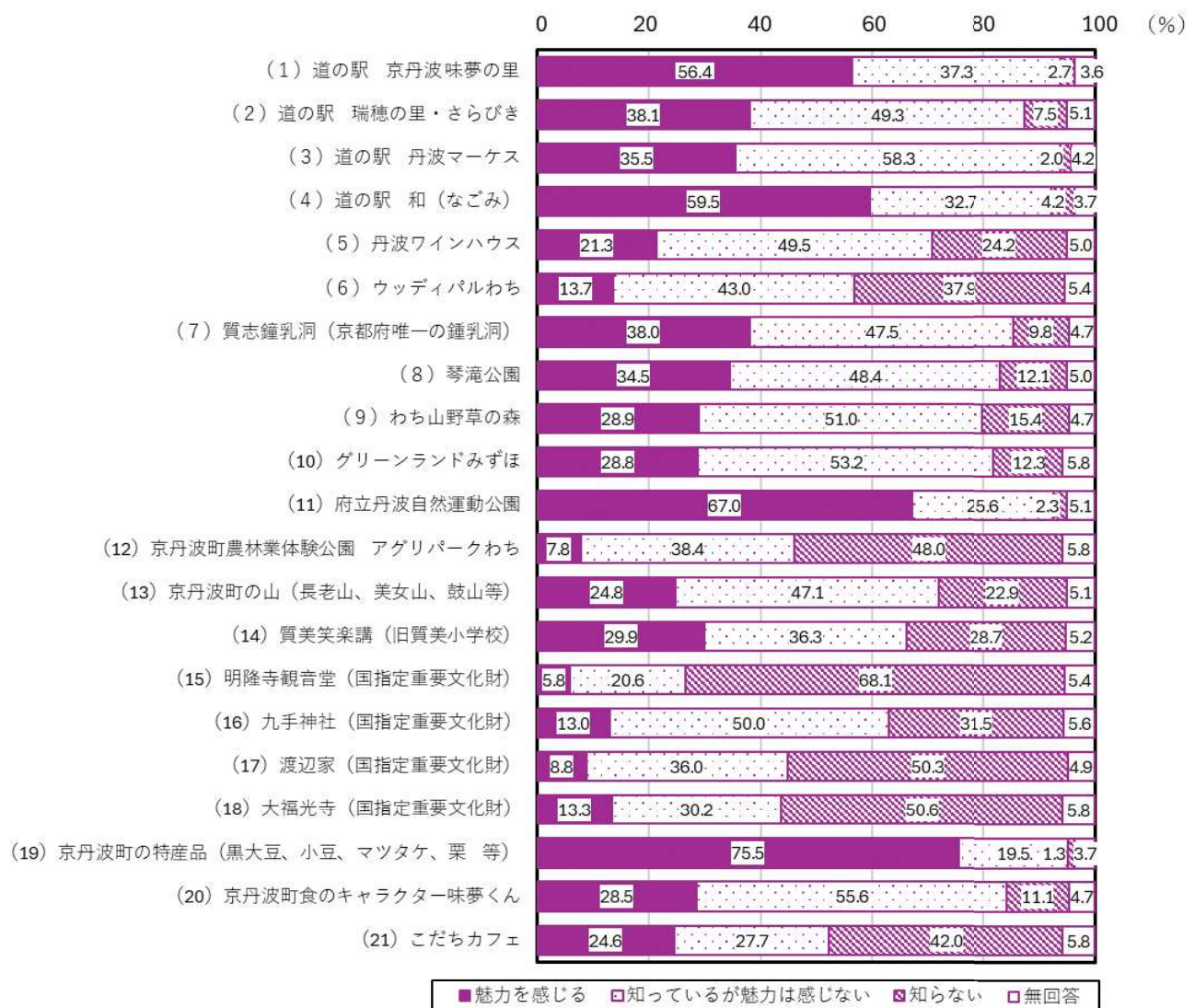
○年齢別でみると、年齢が高くなるほど「医療・福祉のサービス」の割合が高くなっており、“40歳未満”の7.0%に対して、“65歳以上”では20.5%となっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問１ 京丹波町の魅力										
			自然環境	道路・交通機関	職場が近い、仕事が多い	防犯・防災体制	教育・保育のサービス	医療・福祉のサービス	近所のつきあい、地域活動の活発さ	まちのにぎわい	その他	わからない・特にない	無回答
全体		1095 100.0	837 76.4	97 8.9	49 4.5	83 7.6	94 8.6	163 14.9	199 18.2	11 1.0	30 2.7	136 12.4	64 5.8
性別	男性	402 100.0	293 72.9	47 11.7	23 5.7	40 10.0	24 6.0	57 14.2	61 15.2	1 0.2	12 3.0	52 12.9	26 6.5
	女性	470 100.0	387 82.3	25 5.3	22 4.7	23 4.9	47 10.0	73 15.5	98 20.9	9 1.9	12 2.6	57 12.1	14 3.0
年齢	40歳未満	100 100.0	82 82.0	8 8.0	8 8.0	6 6.0	11 11.0	7 7.0	24 24.0	3 3.0	4 4.0	8 8.0	5 5.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	258 76.8	24 7.1	24 7.1	14 4.2	25 7.4	24 7.1	51 15.2	3 0.9	11 3.3	53 15.8	8 2.4
	65歳以上	638 100.0	482 75.5	61 9.6	16 2.5	63 9.9	57 8.9	131 20.5	123 19.3	5 0.8	13 2.0	71 11.1	51 8.0
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	129 75.4	26 15.2	5 2.9	16 9.4	18 10.5	37 21.6	43 25.1	0 0.0	8 4.7	17 9.9	10 5.8
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	157 77.7	13 6.4	17 8.4	9 4.5	17 8.4	12 5.9	31 15.3	2 1.0	9 4.5	28 13.9	7 3.5
	非正規雇用	199 100.0	160 80.4	14 7.0	21 10.6	9 4.5	15 7.5	20 10.1	30 15.1	3 1.5	6 3.0	26 13.1	4 2.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	364 74.9	38 7.8	4 0.8	45 9.3	41 8.4	91 18.7	88 18.1	5 1.0	5 1.0	60 12.3	40 8.2
居住歴	町内出身	618 100.0	471 76.2	58 9.4	22 3.6	51 8.3	48 7.8	97 15.7	117 18.9	5 0.8	19 3.1	73 11.8	38 6.1
	町外出身	452 100.0	348 77.0	34 7.5	26 5.8	31 6.9	44 9.7	64 14.2	78 17.3	6 1.3	10 2.2	60 13.3	24 5.3

問2 ①京丹波町の資源の魅力の認知状況（S A）

- “魅力を感じる”についてみると、「(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗、アユ等）」が75.5%と最も割合が高く、次いで「(11) 府立丹波自然運動公園」が67.0%となっています。
- “知っているが魅力を感じない”では、「(3) 道の駅 丹波マーケス」が58.3%と最も割合が高く、次いで「(20) 京丹波町食のキャラクター味夢くん」が55.6%となっています。
- “知らない”では、「(15) 明隆寺観音堂（国指定重要文化財）」が68.1%と最も割合が高く、次いで「(18) 大福光寺（国指定重要文化財）」が50.6%となっています。
- 性別でみると、「(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗、アユ等）」について、男性と女性ともに“魅力を感じる”の割合がそれぞれ最も高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が低くなるほど「(1) 道の駅 京丹波 味夢の里」「(4) 道の駅 和（なごみ）」「(11) 府立丹波自然運動公園」「(19) 京丹波町の特産品（黒大豆、小豆、マツタケ、栗、アユ等）」「(21)こだちカフェ」の“魅力を感じる”割合が高くなっています。
- 居住歴でみると、「(6) ウッディパルわち」「(12) 京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち」について、町内出身で“知っているが魅力を感じない”、町外出身で“知らない”の割合がそれぞれ最も高くなっています。



(n=1,095)

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（１）道の駅 京丹波 味夢の里 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	618 56.4	408 37.3	30 2.7	39 3.6
性別	男性	402 100.0	222 55.2	158 39.3	11 2.7	11 2.7
	女性	470 100.0	282 60.0	162 34.5	11 2.3	15 3.2
年齢	40歳未満	100 100.0	79 79.0	21 21.0	0 0.0	0 0.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	210 62.5	108 32.1	12 3.6	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	320 50.2	270 42.3	18 2.8	30 4.7
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	99 57.9	63 36.8	3 1.8	6 3.5
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	136 67.3	58 28.7	4 2.0	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	118 59.3	68 34.2	8 4.0	5 2.5
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	250 51.4	202 41.6	15 3.1	19 3.9
	居住歴	618 100.0	347 56.1	233 37.7	17 2.8	21 3.4
居住歴	町内出身	452 100.0	258 57.1	165 36.5	13 2.9	16 3.5
	町外出身	452 100.0	258 57.1	165 36.5	13 2.9	16 3.5

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（２）道の駅 瑞穂の里・さらびき 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	417 38.1	540 49.3	82 7.5	56 5.1
性別	男性	402 100.0	144 35.8	206 51.2	37 9.2	15 3.7
	女性	470 100.0	194 41.3	227 48.3	31 6.6	18 3.8
年齢	40歳未満	100 100.0	39 39.0	43 43.0	17 17.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	140 41.7	168 50.0	21 6.3	7 2.1
	65歳以上	638 100.0	235 36.8	315 49.4	43 6.7	45 7.1
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	70 40.9	80 46.8	12 7.0	9 5.3
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	77 38.1	105 52.0	15 7.4	5 2.5
	非正規雇用	199 100.0	81 40.7	99 49.7	12 6.0	7 3.5
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	181 37.2	237 48.8	39 8.0	29 6.0
	居住歴	618 100.0	217 35.1	329 53.2	44 7.1	28 4.5
居住歴	町内出身	452 100.0	191 42.3	200 44.2	36 8.0	25 5.5
	町外出身	452 100.0	191 42.3	200 44.2	36 8.0	25 5.5

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（３）道の駅 丹波マークス 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	389 35.5	638 58.3	22 2.0	46 4.2
性別	男性	402 100.0	138 34.3	242 60.2	7 1.7	15 3.7
	女性	470 100.0	176 37.4	268 57.0	10 2.1	16 3.4
年齢	40歳未満	100 100.0	47 47.0	52 52.0	0 0.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	112 33.3	213 63.4	6 1.8	5 1.5
	65歳以上	638 100.0	225 35.3	360 56.4	16 2.5	37 5.8
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	57 33.3	102 59.6	4 2.3	8 4.7
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	63 31.2	132 65.3	3 1.5	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	72 36.2	121 60.8	3 1.5	3 1.5
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	186 38.3	264 54.3	12 2.5	24 4.9
	居住歴	618 100.0	211 34.1	369 59.7	15 2.4	23 3.7
居住歴	町内出身	452 100.0	166 36.7	258 57.1	7 1.5	21 4.6
	町外出身	452 100.0	166 36.7	258 57.1	7 1.5	21 4.6

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（４）道の駅 和（なごみ） 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	651 59.5	358 32.7	46 4.2	40 3.7
性別	男性	402 100.0	235 58.5	143 35.6	16 4.0	8 2.0
	女性	470 100.0	290 61.7	143 30.4	21 4.5	16 3.4
年齢	40歳未満	100 100.0	66 66.0	25 25.0	8 8.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	216 64.3	107 31.8	9 2.7	4 1.2
	65歳以上	638 100.0	358 56.1	218 34.2	28 4.4	34 5.3
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	114 66.7	47 27.5	7 4.1	3 1.8
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	129 63.9	61 30.2	9 4.5	3 1.5
	非正規雇用	199 100.0	130 65.3	55 27.6	8 4.0	6 3.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	262 53.9	179 36.8	21 4.3	24 4.9
	居住歴	618 100.0	379 61.3	202 32.7	22 3.6	15 2.4
居住歴	町内出身	452 100.0	258 57.1	149 33.0	23 5.1	22 4.9
	町外出身	452 100.0	258 57.1	149 33.0	23 5.1	22 4.9

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（５）丹波ワインハウス 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	233 21.3	542 49.5	265 24.2	55 5.0
性別	男性	402 100.0	85 21.1	200 49.8	100 24.9	17 4.2
	女性	470 100.0	106 22.6	238 50.6	110 23.4	16 3.4
年齢	40歳未満	100 100.0	33 33.0	43 43.0	24 24.0	0 0.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	106 31.5	174 51.8	50 14.9	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	91 14.3	314 49.2	188 29.5	45 7.1
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	38 22.2	73 42.7	55 32.2	5 2.9
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	70 34.7	101 50.0	27 13.4	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	50 25.1	111 55.8	31 15.6	7 3.5
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	71 14.6	239 49.2	144 29.6	32 6.6
	居住歴	618 100.0	131 21.2	299 48.4	159 25.7	29 4.7
居住歴	町内出身	452 100.0	101 22.3	230 50.9	100 22.1	21 4.6
	町外出身	452 100.0	101 22.3	230 50.9	100 22.1	21 4.6

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（６）ウッディバールわち 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じ ない	知らない	無回答
全体		1095 100.0	150 13.7	471 43.0	415 37.9	59 5.4
性別	男性	402 100.0	51 12.7	198 49.3	136 33.8	17 4.2
	女性	470 100.0	66 14.0	179 38.1	209 44.5	16 3.4
年齢	40歳未満	100 100.0	19 19.0	41 41.0	39 39.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	67 19.9	158 47.0	105 31.3	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	62 9.7	263 41.2	265 41.5	48 7.5
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	29 17.0	80 46.8	57 33.3	5 2.9
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	42 20.8	93 46.0	64 31.7	3 1.5
	非正規雇用	199 100.0	20 10.1	95 47.7	76 38.2	8 4.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	56 11.5	191 39.3	203 41.8	36 7.4
	居住歴	618 100.0	94 15.2	286 46.3	206 33.3	32 5.2
居住歴	町内出身	452 100.0	53 11.7	179 39.6	199 44.0	21 4.6
	町外出身	452 100.0	53 11.7	179 39.6	199 44.0	21 4.6

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（７）質志鐘乳洞 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	416	520	107	52		
		100.0	38.0	47.5	9.8	4.7		
性別	男性	402	151	197	36	18		
		100.0	37.6	49.0	9.0	4.5		
女性		470	196	211	49	14		
		100.0	41.7	44.9	10.4	3.0		
年齢	40歳未満	100	46	41	11	2		
		100.0	46.0	41.0	11.0	2.0		
	40歳以上65歳未満	336	158	149	23	6		
		100.0	47.0	44.3	6.8	1.8		
65歳以上		638	209	318	70	41		
		100.0	32.8	49.8	11.0	6.4		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	58	92	14	7		
		100.0	33.9	53.8	8.2	4.1		
	正規雇用等（役員等含む）	202	93	92	13	4		
		100.0	46.0	45.5	6.4	2.0		
	非正規雇用	199	87	95	11	6		
		100.0	43.7	47.7	5.5	3.0		
その他（学生・主婦等）		486	167	225	65	29		
		100.0	34.4	46.3	13.4	6.0		
居住歴	町内出身	618	227	323	38	30		
		100.0	36.7	52.3	6.1	4.9		
町外出身		452	184	186	65	17		
		100.0	40.7	41.2	14.4	3.8		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（９）わち山野草の森 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	317	558	169	51		
		100.0	28.9	51.0	15.4	4.7		
性別	男性	402	96	225	64	17		
		100.0	23.9	56.0	15.9	4.2		
女性		470	165	215	76	14		
		100.0	35.1	45.7	16.2	3.0		
年齢	40歳未満	100	24	44	31	1		
		100.0	24.0	44.0	31.0	1.0		
	40歳以上65歳未満	336	97	183	51	5		
		100.0	28.9	54.5	15.2	1.5		
65歳以上		638	190	322	84	42		
		100.0	29.8	50.5	13.2	6.6		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	56	89	18	8		
		100.0	32.7	52.0	10.5	4.7		
	正規雇用等（役員等含む）	202	55	108	36	3		
		100.0	27.2	53.5	17.8	1.5		
	非正規雇用	199	57	102	33	7		
		100.0	28.6	51.3	16.6	3.5		
その他（学生・主婦等）		486	141	242	77	26		
		100.0	29.0	49.8	15.8	5.3		
居住歴	町内出身	618	175	335	82	26		
		100.0	28.3	54.2	13.3	4.2		
町外出身		452	134	214	84	20		
		100.0	29.6	47.3	18.6	4.4		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（１１）府立丹波自然運動公園 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	734	280	25	56		
		100.0	67.0	25.6	2.3	5.1		
性別	男性	402	257	120	9	16		
		100.0	63.9	29.9	2.2	4.0		
女性		470	338	102	12	18		
		100.0	71.9	21.7	2.6	3.8		
年齢	40歳未満	100	80	18	2	0		
		100.0	80.0	18.0	2.0	0.0		
	40歳以上65歳未満	336	246	77	7	6		
		100.0	73.2	22.9	2.1	1.8		
65歳以上		638	396	179	16	47		
		100.0	62.1	28.1	2.5	7.4		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	108	53	4	6		
		100.0	63.2	31.0	2.3	3.5		
	正規雇用等（役員等含む）	202	146	48	4	4		
		100.0	72.3	23.8	2.0	2.0		
	非正規雇用	199	155	34	4	6		
		100.0	77.9	17.1	2.0	3.0		
その他（学生・主婦等）		486	303	138	11	34		
		100.0	62.3	28.4	2.3	7.0		
居住歴	町内出身	618	406	167	9	36		
		100.0	65.7	27.0	1.5	5.8		
町外出身		452	311	109	15	17		
		100.0	68.8	24.1	3.3	3.8		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（８）琴滝公園 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	378	530	132	55		
		100.0	34.5	48.4	12.1	5.0		
性別	男性	402	128	213	44	17		
		100.0	31.8	53.0	10.9	4.2		
女性		470	187	207	57	19		
		100.0	39.8	44.0	12.1	4.0		
年齢	40歳未満	100	36	44	19	1		
		100.0	36.0	44.0	19.0	1.0		
	40歳以上65歳未満	336	128	165	37	6		
		100.0	38.1	49.1	11.0	1.8		
65歳以上		638	209	311	73	45		
		100.0	32.8	48.7	11.4	7.1		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	65	83	18	5		
		100.0	38.0	48.5	10.5	2.9		
	正規雇用等（役員等含む）	202	70	106	23	3		
		100.0	34.7	52.5	11.4	1.5		
	非正規雇用	199	70	102	22	5		
		100.0	35.2	51.3	11.1	2.5		
その他（学生・主婦等）		486	164	222	63	37		
		100.0	33.7	45.7	13.0	7.6		
居住歴	町内出身	618	211	320	58	29		
		100.0	34.1	51.8	9.4	4.7		
町外出身		452	159	201	70	22		
		100.0	35.2	44.5	15.5	4.9		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（１０）グリーンランドみずほ 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	315	582	135	63		
		100.0	28.8	53.2	12.3	5.8		
性別	男性	402	119	215	49	19		
		100.0	29.6	53.5	12.2	4.7		
女性		470	132	252	65	21		
		100.0	28.1	53.6	13.8	4.5		
年齢	40歳未満	100	31	48	20	1		
		100.0	31.0	48.0	20.0	1.0		
	40歳以上65歳未満	336	92	198	38	8		
		100.0	27.4	58.9	11.3	2.4		
65歳以上		638	188	325	74	51		
		100.0	29.5	50.9	11.6	8.0		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	52	90	21	8		
		100.0	30.4	52.6	12.3	4.7		
	正規雇用等（役員等含む）	202	58	118	21	5		
		100.0	28.7	58.4	10.4	2.5		
	非正規雇用	199	62	112	19	6		
		100.0	31.2	56.3	9.5	3.0		
その他（学生・主婦等）		486	134	248	67	37		
		100.0	27.6	51.0	13.8	7.6		
居住歴	町内出身	618	191	339	57	31		
		100.0	30.9	54.9	9.2	5.0		
町外出身		452	118	234	75	25		
		100.0	26.1	51.8	16.6	5.5		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問２（１２）京丹波町農林業体験公園 アグリパークわち 魅力を感じ るが魅力 は感じない				知らない	無回答
全体		1095	85	420	526	64		
		100.0	7.8	38.4	48.0	5.8		
性別	男性	402	25	179	180	18		
		100.0	6.2	44.5	44.8	4.5		
女性		470	46	147	256	21		
		100.0	9.8	31.3	54.5	4.5		
年齢	40歳未満	100	16	33	48	3		
		100.0	16.0	33.0	48.0	3.0		
	40歳以上65歳未満	336	28	150	150	8		
		100.0	8.3	44.6	44.6	2.4		
65歳以上		638	38	227	323	50		
		100.0	6.0	35.6	50.6	7.8		
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	21	82	64	4		
		100.0	12.3	48.0	37.4	2.3		
	正規雇用等（役員等含む）	202	17	94	85	6		
		100.0	8.4	46.5	42.1	3.0		
	非正規雇用	199	16	73	102	8		
		100.0	8.0	36.7	51.3	4.0		
その他（学生・主婦等）		486	26	159	263	38		
		100.0	5.3	32.7	54.1	7.8		
居住歴	町内出身	618	53	269	268	28		
		100.0	8.6	43.5	43.4	4.5		
町外出身		452	29	145	249	29		
		100.0	6.4	32.1	55.1	6.4		

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（13）京丹波町の山 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	272 24.8	516 47.1	251 22.9	56 5.1
性別	男性	402 100.0	97 24.1	220 54.7	67 16.7	18 4.5
	女性	470 100.0	125 26.6	193 41.1	133 28.3	19 4.0
年齢	40歳未満	100 100.0	27 27.0	47 47.0	24 24.0	2 2.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	103 30.7	158 47.0	69 20.5	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	137 21.5	300 47.0	156 24.5	45 7.1
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	51 29.8	86 50.3	29 17.0	5 2.9
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	53 26.2	112 55.4	33 16.3	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	51 25.6	87 43.7	53 26.6	8 4.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	109 22.4	215 44.2	128 26.3	34 7.0
	居住歴	618 100.0	154 24.9	333 53.9	103 16.7	28 4.5
居住歴	町内出身	452 100.0	112 24.8	173 38.3	143 31.6	24 5.3
	町外出身	452 100.0	112 24.8	173 38.3	143 31.6	24 5.3

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（14）質美笑楽講 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	327 29.9	397 36.3	314 28.7	57 5.2
性別	男性	402 100.0	91 22.6	171 42.5	125 31.1	15 3.7
	女性	470 100.0	180 38.3	141 30.0	129 27.4	20 4.3
年齢	40歳未満	100 100.0	50 50.0	19 19.0	30 30.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	124 36.9	126 37.5	80 23.8	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	148 23.2	245 38.4	198 31.0	47 7.4
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	55 32.2	62 36.3	47 27.5	7 4.1
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	79 39.1	78 38.6	41 20.3	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	73 36.7	69 34.7	50 25.1	7 3.5
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	111 22.8	178 36.6	165 34.0	32 6.6
	居住歴	618 100.0	180 29.1	238 38.5	174 28.2	26 4.2
居住歴	町内出身	452 100.0	141 31.2	153 33.8	132 29.2	26 5.8
	町外出身	452 100.0	141 31.2	153 33.8	132 29.2	26 5.8

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（15）明隆寺観音堂 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	64 5.8	226 20.6	746 68.1	59 5.4
性別	男性	402 100.0	17 4.2	102 25.4	266 66.2	17 4.2
	女性	470 100.0	30 6.4	73 15.5	349 74.3	18 3.8
年齢	40歳未満	100 100.0	7 7.0	14 14.0	78 78.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	25 7.4	78 23.2	226 67.3	7 2.1
	65歳以上	638 100.0	31 4.9	129 20.2	431 67.6	47 7.4
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	15 8.8	51 29.8	100 58.5	5 2.9
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	11 5.4	51 25.2	135 66.8	5 2.5
	非正規雇用	199 100.0	5 2.5	36 18.1	152 76.4	6 3.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	29 6.0	82 16.9	341 70.2	34 7.0
	居住歴	618 100.0	41 6.6	140 22.7	409 66.2	28 4.5
居住歴	町内出身	452 100.0	20 4.4	81 17.9	326 72.1	25 5.5
	町外出身	452 100.0	20 4.4	81 17.9	326 72.1	25 5.5

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（16）九手神社 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	142 13.0	547 50.0	345 31.5	61 5.6
性別	男性	402 100.0	38 9.5	230 57.2	117 29.1	17 4.2
	女性	470 100.0	73 15.5	221 47.0	157 33.4	19 4.0
年齢	40歳未満	100 100.0	12 12.0	34 34.0	52 52.0	2 2.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	61 18.2	179 53.3	88 26.2	8 2.4
	65歳以上	638 100.0	68 10.7	322 50.5	201 31.5	47 7.4
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	33 19.3	86 50.3	44 25.7	8 4.7
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	24 11.9	114 56.4	59 29.2	5 2.5
	非正規雇用	199 100.0	27 13.6	110 55.3	56 28.1	6 3.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	53 10.9	220 45.3	179 36.8	34 7.0
	居住歴	618 100.0	85 13.8	342 55.3	161 26.1	30 4.9
居住歴	町内出身	452 100.0	55 12.2	192 42.5	180 39.8	25 5.5
	町外出身	452 100.0	55 12.2	192 42.5	180 39.8	25 5.5

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（17）渡辺家 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	96 8.8	394 36.0	551 50.3	54 4.9
性別	男性	402 100.0	27 6.7	156 38.8	203 50.5	16 4.0
	女性	470 100.0	52 11.1	154 32.8	248 52.8	16 3.4
年齢	40歳未満	100 100.0	8 8.0	29 29.0	62 62.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	35 10.4	116 34.5	179 53.3	6 1.8
	65歳以上	638 100.0	53 8.3	240 37.6	302 47.3	43 6.7
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	16 9.4	67 39.2	81 47.4	7 4.1
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	12 5.9	80 39.6	106 52.5	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	23 11.6	67 33.7	103 51.8	6 3.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	43 8.8	171 35.2	243 50.0	29 6.0
	居住歴	618 100.0	60 9.7	251 40.6	281 45.5	26 4.2
居住歴	町内出身	452 100.0	35 7.7	134 29.6	260 57.5	23 5.1
	町外出身	452 100.0	35 7.7	134 29.6	260 57.5	23 5.1

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（18）大福光寺 魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	146 13.3	331 30.2	554 50.6	64 5.8
性別	男性	402 100.0	41 10.2	140 34.8	204 50.7	17 4.2
	女性	470 100.0	75 16.0	124 26.4	251 53.4	20 4.3
年齢	40歳未満	100 100.0	8 8.0	22 22.0	69 69.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	48 14.3	109 32.4	171 50.9	8 2.4
	65歳以上	638 100.0	89 13.9	193 30.3	306 48.0	50 7.8
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	24 14.0	58 33.9	80 46.8	9 5.3
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	24 11.9	69 34.2	105 52.0	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	27 13.6	59 29.6	105 52.8	8 4.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	68 14.0	137 28.2	249 51.2	32 6.6
	居住歴	618 100.0	92 14.9	213 34.5	281 45.5	32 5.2
居住歴	町内出身	452 100.0	52 11.5	110 24.3	265 58.6	25 5.5
	町外出身	452 100.0	52 11.5	110 24.3	265 58.6	25 5.5

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問2（19）京丹波町の特産品			
			魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	827 75.5	214 19.5	14 1.3	40 3.7
性別	男性	402 100.0	290 72.1	94 23.4	6 1.5	12 3.0
	女性	470 100.0	384 81.7	70 14.9	6 1.3	10 2.1
年齢	40歳未満	100 100.0	87 87.0	11 11.0	1 1.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	266 79.2	58 17.3	4 1.2	8 2.4
	65歳以上	638 100.0	459 71.9	141 22.1	8 1.3	30 4.7
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	171 100.0	132 77.2	33 19.3	2 1.2	4 2.3
	正規雇用等（役員 等含む）	202 100.0	158 78.2	35 17.3	3 1.5	6 3.0
	非正規雇用	199 100.0	159 79.9	33 16.6	2 1.0	5 2.5
	その他（学生・主 婦等）	486 100.0	351 72.2	107 22.0	7 1.4	21 4.3
	町内出身	618 100.0	468 75.7	125 20.2	6 1.0	19 3.1
	町外出身	452 100.0	345 76.3	82 18.1	8 1.8	17 3.8

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問2（20）京丹波町食のキャラクター 味夢くん			
			魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	312 28.5	609 55.6	122 11.1	52 4.7
性別	男性	402 100.0	90 22.4	240 59.7	55 13.7	17 4.2
	女性	470 100.0	169 36.0	253 53.8	33 7.0	15 3.2
年齢	40歳未満	100 100.0	41 41.0	47 47.0	11 11.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	107 31.8	199 59.2	23 6.8	7 2.1
	65歳以上	638 100.0	158 24.8	353 55.3	87 13.6	40 6.3
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	171 100.0	51 29.8	94 55.0	21 12.3	5 2.9
	正規雇用等（役員 等含む）	202 100.0	59 29.2	123 60.9	16 7.9	4 2.0
	非正規雇用	199 100.0	65 32.7	112 56.3	16 8.0	6 3.0
	その他（学生・主 婦等）	486 100.0	125 25.7	265 54.5	67 13.8	29 6.0
居住歴	町内出身	618 100.0	169 27.3	358 57.9	63 10.2	28 4.5
	町外出身	452 100.0	134 29.6	241 53.3	58 12.8	19 4.2

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 2（21）こだちカフェ			
			魅力を感じ る	知っている が魅力 は感じな い	知らない	無回答
全体		1095 100.0	269 24.6	303 27.7	460 42.0	63 5.8
性別	男性	402 100.0	61 15.2	112 27.9	211 52.5	18 4.5
	女性	470 100.0	160 34.0	131 27.9	157 33.4	22 4.7
年齢	40歳未満	100 100.0	38 38.0	20 20.0	41 41.0	1 1.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	97 28.9	100 29.8	130 38.7	9 2.7
	65歳以上	638 100.0	130 20.4	176 27.6	283 44.4	49 7.7
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	171 100.0	30 17.5	60 35.1	74 43.3	7 4.1
	正規雇用等（役員 等含む）	202 100.0	57 28.2	57 28.2	82 40.6	6 3.0
	非正規雇用	199 100.0	71 35.7	53 26.6	68 34.2	7 3.5
	その他（学生・主 婦等）	486 100.0	103 21.2	124 25.5	223 45.9	36 7.4
居住歴	町内出身	618 100.0	147 23.8	168 27.2	269 43.5	34 5.5
	町外出身	452 100.0	117 25.9	128 28.3	184 40.7	23 5.1

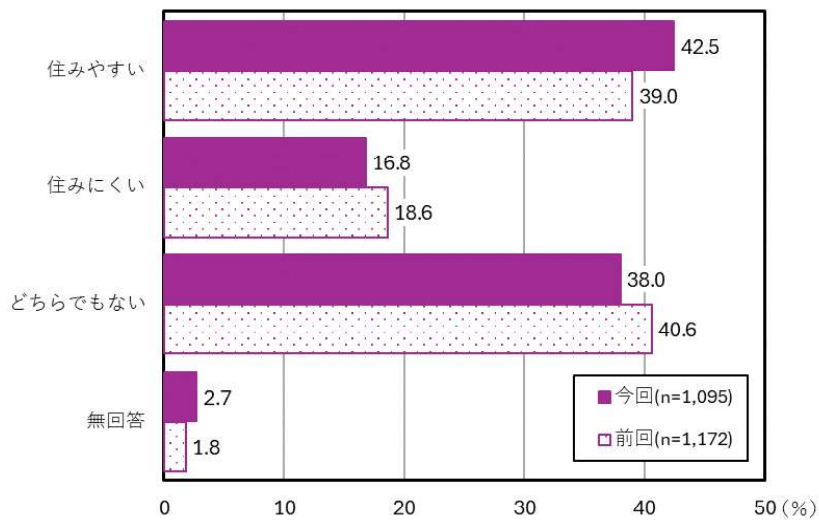
問2 ②その他の京丹波町の魅力（F A）

○65人から77件の意見がありました。意見内容は次のとおりです。

意見内容	件数
自然環境について	24
◇星空 ◇曾根の大桜、稲荷神社の大杉や水場 ◇長瀬大橋、広域林道 ◇由良川須川橋からの下流	
名所について	5
◇下村城跡 ◇質美八幡宮	
施設について	24
◇和(道の駅) ◇京丹波町役場 ◇味夢の里 ◇京丹波町新庁舎 ◇須知公園パークゴルフ場	
教育機関について	12
◇京都府立林業大学校 ◇特色ある小・中学校運営 ◇京都府立須知高等学校（食品化学科の授業・環境など） ◇図書館 ◇こども園	
その他	10
◇住民同士のコミュニケーションがよい ◇京阪神に行きやすい ◇郷土の芸能 ◇物づくりしている方が潜んでいる ◇花火大会 ◇ロケ地の利用が多い所 ◇須知高校の加工品（アイスクリーム・ヨーグルト）	

問3 京丹波町は住みやすいか（SA）

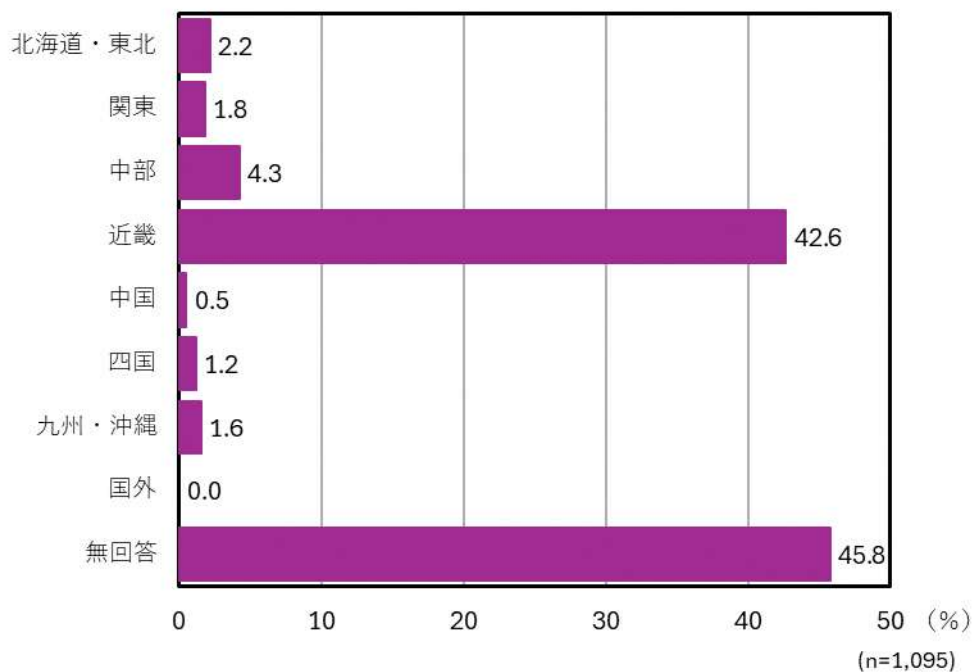
- 「住みやすい」が42.5%、「どちらでもない」が38.0%、「住みにくい」が16.8%となっています。
- 前回の調査と比較すると、「住みやすい」が前回の39.0%から42.5%と3.5ポイント増加しています。
- 性別でみると、“男性”“女性”でともに「住みやすい」の割合が最も高くなっています。
- 居住歴でみると、“町内出身”“町外出身”でともに「住みやすい」の割合が最も高くなっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問3 京丹波町は住みやすいですか			
			住みやすい	住みにくい	どちらでもない	無回答
全体		1095	465	184	416	30
		100.0	42.5	16.8	38.0	2.7
性別	男性	402	169	76	146	11
		100.0	42.0	18.9	36.3	2.7
	女性	470	201	77	183	9
		100.0	42.8	16.4	38.9	1.9
年齢	40歳未満	100	34	30	36	0
		100.0	34.0	30.0	36.0	0.0
	40歳以上65歳未満	336	147	63	122	4
		100.0	43.8	18.8	36.3	1.2
	65歳以上	638	279	86	248	25
		100.0	43.7	13.5	38.9	3.9
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	90	18	59	4
		100.0	52.6	10.5	34.5	2.3
	正規雇用等（役員等含む）	202	76	53	70	3
		100.0	37.6	26.2	34.7	1.5
	非正規雇用	199	96	22	80	1
		100.0	48.2	11.1	40.2	0.5
	その他（学生・主婦等）	486	186	86	193	21
		100.0	38.3	17.7	39.7	4.3
居住歴	町内出身	618	263	102	238	15
		100.0	42.6	16.5	38.5	2.4
	町外出身	452	194	77	168	13
		100.0	42.9	17.0	37.2	2.9

問4 魅力のある自治体（F A）

○「近畿」とりわけ『京都府』の自治体の回答が多くなっており、京都府内では「京丹波町」に次いで「京都市」の回答が多くなっています。



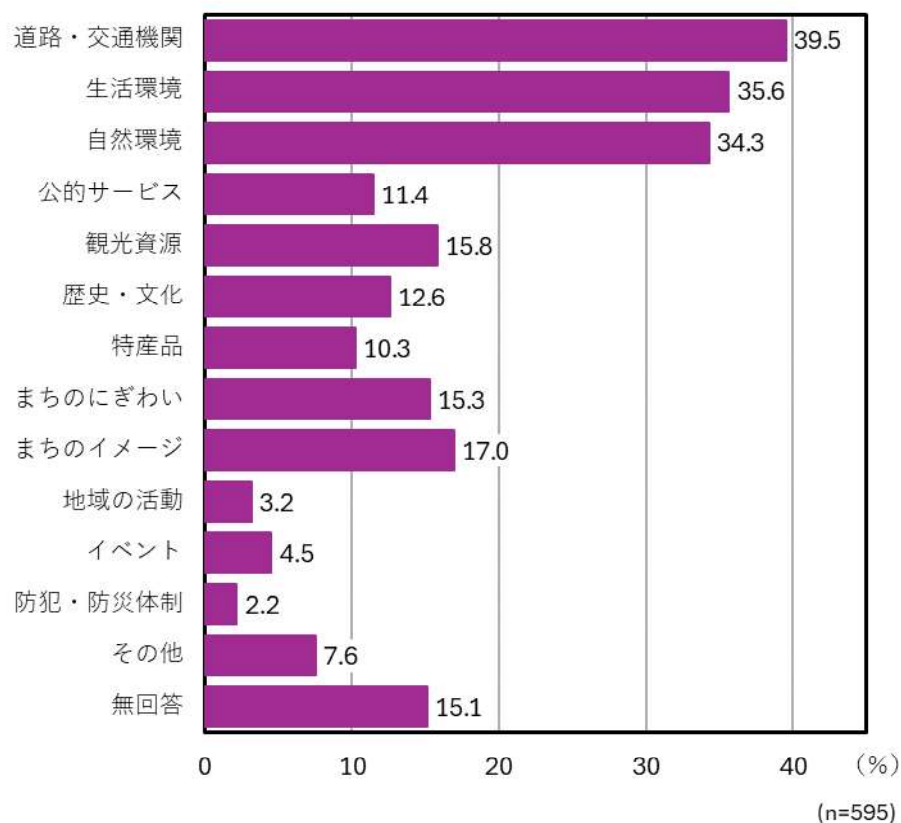
<「近畿」の内訳>

			実数（人）	割合
近畿			467	—
内 訳 ※割合は 近畿のうち	京都府		351	75.2%
	内 訳 ※割合は 京都府のうち	京都市	104	29.6%
		京丹波町	114	32.5%
		亀岡市	43	12.3%
		南丹市	29	8.3%
		福知山市	13	3.7%
		綾部市	13	3.7%
		その他	35	10.0%
	兵庫県		64	13.7%
	大阪府		35	7.5%
	滋賀県		11	2.4%
	奈良県		3	0.6%
	和歌山県		3	0.6%

問5 魅力のある自治体の主な魅力（MA）

問4でいずれかの自治体名を記載した方限定

- 「道路・交通機関」が39.5%と最も割合が高く、次いで「生活環境」が35.6%、「自然環境」が34.3%となっています。
- 年齢別でみると、年齢が高いほど「自然環境」の割合が高く、“40歳未満”の20.7%に対して、“65歳以上”では43.9%となっています。

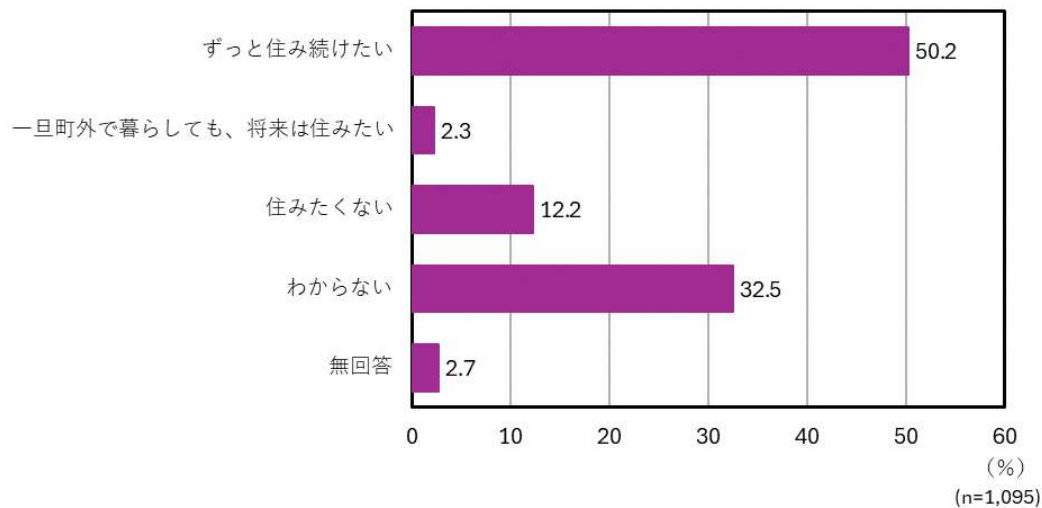


【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問5 その市区町村の主な魅力								
			道路・交 通機関	生活環境	自然環境	公的サー ビス	観光資源	歴史・文 化	特産品	まちのに ぎわい	まちのイ メージ
全体		595 100.0	235 39.5	212 35.6	204 34.3	68 11.4	94 15.8	75 12.6	61 10.3	91 15.3	101 17.0
性別	男性	233 100.0	86 36.9	75 32.2	85 36.5	27 11.6	30 12.9	23 9.9	23 9.9	44 18.9	43 18.5
	女性	243 100.0	100 41.2	101 41.6	79 32.5	29 11.9	42 17.3	35 14.4	21 8.6	32 13.2	34 14.0
年齢	40歳未満	82 100.0	40 48.8	35 42.7	17 20.7	17 20.7	11 13.4	7 8.5	7 8.5	14 17.1	8 9.8
	40歳以上65歳未満	200 100.0	85 42.5	84 42.0	51 25.5	18 9.0	30 15.0	30 15.0	12 6.0	40 20.0	38 19.0
	65歳以上	301 100.0	106 35.2	90 29.9	132 43.9	32 10.6	50 16.6	37 12.3	42 14.0	36 12.0	53 17.6
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	92 100.0	29 31.5	26 28.3	33 35.9	9 9.8	17 18.5	11 12.0	7 7.6	13 14.1	18 19.6
	正規雇用等（役員 等含む）	135 100.0	61 45.2	55 40.7	30 22.2	20 14.8	20 14.8	17 12.6	9 6.7	28 20.7	22 16.3
	非正規雇用	111 100.0	44 39.6	46 41.4	41 36.9	14 12.6	20 18.0	15 13.5	9 8.1	17 15.3	18 16.2
	その他（学生・主 婦等）	239 100.0	93 38.9	77 32.2	94 39.3	24 10.0	36 15.1	30 12.6	35 14.6	30 12.6	37 15.5
	居住歴	309 100.0	122 39.5	106 34.3	95 30.7	31 10.0	51 16.5	41 13.3	32 10.4	57 18.4	60 19.4
	町外出身	271 100.0	105 38.7	101 37.3	103 38.0	36 13.3	42 15.5	32 11.8	29 10.7	32 11.8	37 13.7

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問5 その市区町村の主な魅力			
			地域の活動	イベント	防犯・防災体制	その他
全体		595 100.0	19 3.2	27 4.5	13 2.2	45 7.6
性別	男性	233 100.0	6 2.6	7 3.0	7 3.0	21 9.0
	女性	243 100.0	8 3.3	15 6.2	2 0.8	20 8.2
年齢	40歳未満	82 100.0	0 0.0	5 6.1	0 0.0	12 14.6
	40歳以上65歳未満	200 100.0	4 2.0	13 6.5	4 2.0	16 8.0
	65歳以上	301 100.0	15 5.0	9 3.0	9 3.0	16 5.3
職業等	自営業等（家族従業員含む）	92 100.0	1 1.1	3 3.3	3 3.3	6 6.5
	正規雇用等（役員等含む）	135 100.0	3 2.2	10 7.4	1 0.7	17 12.6
	非正規雇用	111 100.0	3 2.7	5 4.5	3 2.7	12 10.8
	その他（学生・主婦等）	239 100.0	10 4.2	9 3.8	6 2.5	8 3.3
	居住歴	309 100.0	8 2.6	13 4.2	5 1.6	28 9.1
	町外出身	271 100.0	10 3.7	14 5.2	7 2.6	16 5.9

問6 京丹波町に住み続けたいか（S A）

- 「ずっと住み続けたい」が50.2%と最も割合が高く、次いで「わからない」が32.5%、「住みたくない」が12.2%となっています。
- 年齢別でみると、「ずっと住み続けたい」は年齢が低いほどの割合が低くなっている一方で、「一旦町外で暮らしても、将来は住みたい」については年齢が低いほど割合が高くなっています。
- 居住歴で「ずっと住み続けたい」をみると、“町内出身”の54.9%に対し、“町外出身”は44.7%と割合が低くなっています。

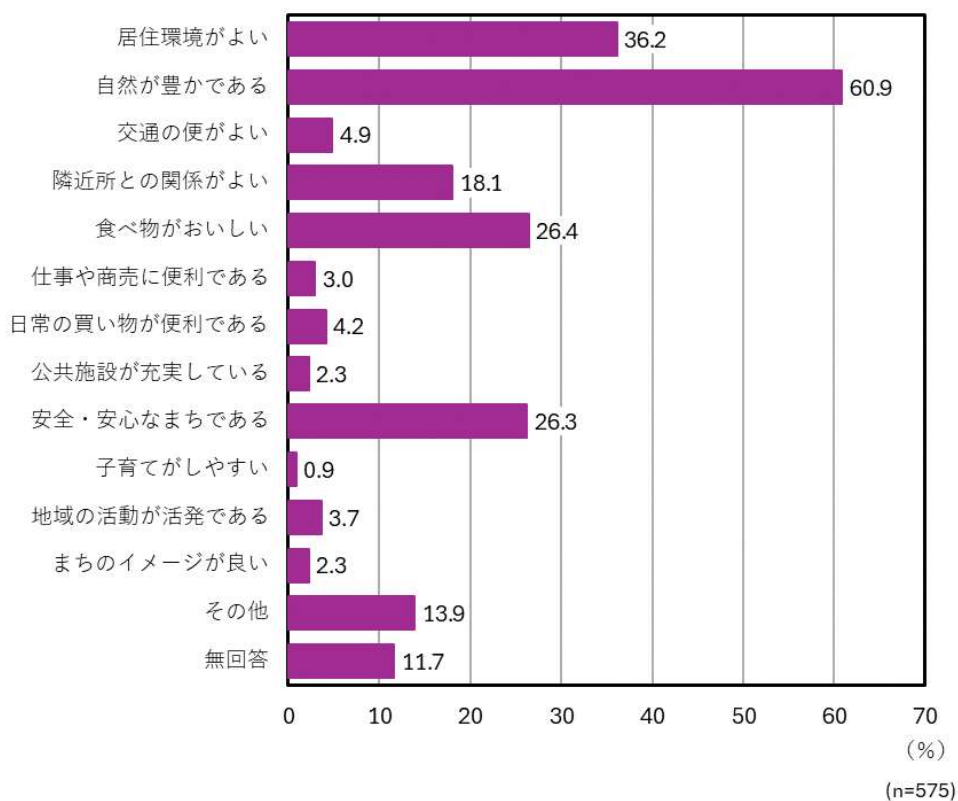


【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問6 京丹波町に住み続けたいですか				
			ずっと住み続けたい	一旦町外で暮らしても、将来は住みたい	住みたくない	わからない	無回答
全体		1095	550	25	134	356	30
		100.0	50.2	2.3	12.2	32.5	2.7
性別	男性	402	198	9	44	140	11
		100.0	49.3	2.2	10.9	34.8	2.7
	女性	470	233	15	63	150	9
		100.0	49.6	3.2	13.4	31.9	1.9
年齢	40歳未満	100	23	12	20	43	2
		100.0	23.0	12.0	20.0	43.0	2.0
	40歳以上65歳未満	336	133	8	48	141	6
		100.0	39.6	2.4	14.3	42.0	1.8
	65歳以上	638	388	5	60	163	22
		100.0	60.8	0.8	9.4	25.5	3.4
職業等	自営業等（家族従業者含む）	171	103	4	14	46	4
		100.0	60.2	2.3	8.2	26.9	2.3
	正規雇用等（役員等含む）	202	67	8	35	87	5
		100.0	33.2	4.0	17.3	43.1	2.5
	非正規雇用	199	99	5	25	70	0
		100.0	49.7	2.5	12.6	35.2	0.0
	その他（学生・主婦等）	486	265	8	53	141	19
		100.0	54.5	1.6	10.9	29.0	3.9
居住歴	町内出身	618	339	19	61	183	16
		100.0	54.9	3.1	9.9	29.6	2.6
	町外出身	452	202	5	67	165	13
		100.0	44.7	1.1	14.8	36.5	2.9

問6-1 住み続けたい理由（MA）

問6で「ずっと住み続けたい」「一旦町外で暮らしても、将来は住みたい」を選択した方限定

- 「自然が豊かである」が60.9%と最も高く、次いで「居住環境がよい」が36.2%、「食べ物がおいしい」が26.4%となっています。
- 「その他」の具体的な意見については、「家があるから」「生まれ育った所だから」「住み慣れているから」といった回答が特に多くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が高いほど「隣近所との関係がよい」、年齢が低いほど「安全・安心なまちである」の割合が高くなっています。
- 居住歴で「自然が豊かである」についてみると、“町内出身”の60.6%に対して、“町外出身”では62.3%と割合が高くなっています。



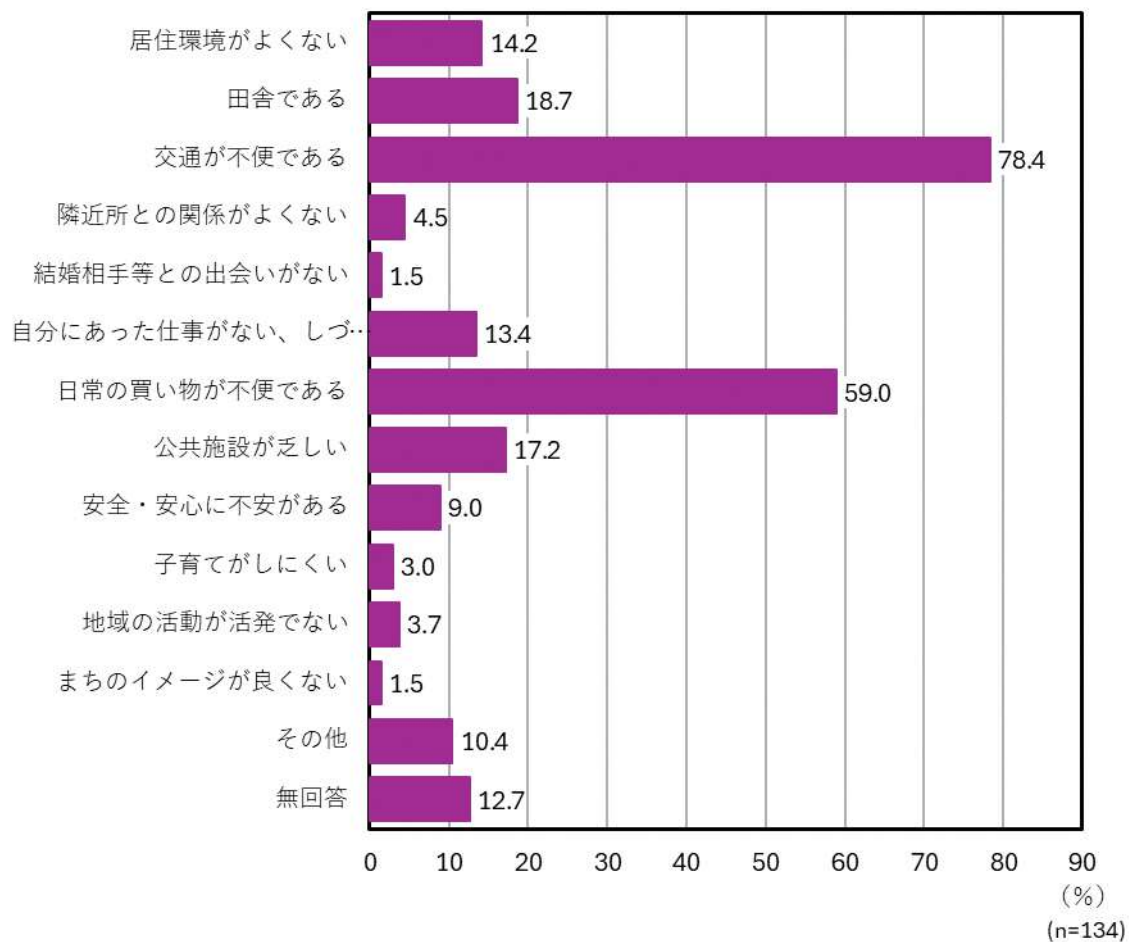
【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 6－1　住みたい主な理由								
			居住環境 がよい	自然が豊 かである	交通の便 がよい	隣近所と の関係が よい	食べ物が おいしい	仕事や商 売に便利 である	日常の買 い物が便 利である	公共施設 が充実し ている	安全・安 心なまち である
全体		575 100.0	208 36.2	350 60.9	28 4.9	104 18.1	152 26.4	17 3.0	24 4.2	13 2.3	151 26.3
性別	男性	207 100.0	69 33.3	121 58.5	13 6.3	35 16.9	50 24.2	7 3.4	7 3.4	3 1.4	62 30.0
	女性	248 100.0	94 37.9	161 64.9	6 2.4	47 19.0	66 26.6	3 1.2	7 2.8	7 2.8	61 24.6
年齢	40歳未満	35 100.0	12 34.3	23 65.7	2 5.7	6 17.1	14 40.0	1 2.9	0 0.0	1 2.9	10 28.6
	40歳以上65歳未満	141 100.0	55 39.0	85 60.3	8 5.7	25 17.7	30 21.3	6 4.3	2 1.4	3 2.1	38 27.0
	65歳以上	393 100.0	137 34.9	239 60.8	18 4.6	73 18.6	106 27.0	10 2.5	21 5.3	9 2.3	103 26.2
	その他（学生・主婦等）	273 100.0	83 30.4	170 62.3	9 3.3	51 18.7	67 24.5	3 1.1	11 4.0	5 1.8	69 25.3
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	107 100.0	49 45.8	62 57.9	10 9.3	22 20.6	30 28.0	9 8.4	5 4.7	3 2.8	22 20.6
	正規雇用等（役員等含む）	75 100.0	28 37.3	45 60.0	4 5.3	9 12.0	20 26.7	3 4.0	3 4.0	2 2.7	30 40.0
	非正規雇用	104 100.0	40 38.5	65 62.5	5 4.8	18 17.3	29 27.9	2 1.9	4 3.8	2 1.9	27 26.0
	その他（学生・主婦等）	273 100.0	83 30.4	170 62.3	9 3.3	51 18.7	67 24.5	3 1.1	11 4.0	5 1.8	69 25.3
居住歴	町内出身	358 100.0	122 34.1	217 60.6	19 5.3	65 18.2	97 27.1	12 3.4	16 4.5	4 1.1	107 29.9
	町外出身	207 100.0	81 39.1	129 62.3	8 3.9	37 17.9	51 24.6	4 1.9	7 3.4	9 4.3	43 20.8

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 6－1 住みたい主な理由				
			子育てが しやすい	地域の活 動が活発 である	まちのイ メージが 良い	その他	無回答
全体		575 100.0	5 0.9	21 3.7	13 2.3	80 13.9	67 11.7
性別	男性	207 100.0	2 1.0	8 3.9	4 1.9	36 17.4	25 12.1
	女性	248 100.0	1 0.4	8 3.2	5 2.0	33 13.3	30 12.1
年齢	40歳未満	35 100.0	0 0.0	2 5.7	1 2.9	6 17.1	4 11.4
	40歳以上65歳未満	141 100.0	3 2.1	4 2.8	2 1.4	24 17.0	17 12.1
	65歳以上	393 100.0	2 0.5	15 3.8	10 2.5	50 12.7	46 11.7
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	107 100.0	0 0.0	4 3.7	4 3.7	12 11.2	12 11.2
	正規雇用等（役員 等含む）	75 100.0	2 2.7	2 2.7	2 2.7	12 16.0	7 9.3
	非正規雇用	104 100.0	2 1.9	4 3.8	2 1.9	23 22.1	10 9.6
	その他（学生・主 婦等）	273 100.0	1 0.4	10 3.7	5 1.8	31 11.4	38 13.9
	居住歴	町内出身	358 100.0	4 1.1	13 3.6	6 1.7	59 16.5
	町外出身	207 100.0	1 0.5	8 3.9	7 3.4	21 10.1	27 13.0

問6-2 住み続けたくない理由（MA）

問6で「住みたくない」を選択した方限定

- 「交通が不便である」が78.4%と最も高く、次いで「日常の買い物が不便である」が59.0%となっています。
- 「その他」の具体的な意見については、「医療機関が少ない」「消防団や組など、地域活動の負担が大きい」「若者や同世代が少ない」といった回答が特に多くなっています。
- 性別でみると、“男性”と比べて、“女性”で「交通が不便である」「日常の買い物が不便である」「公共施設が乏しい」の割合が特に高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が低いほど「自分にあった仕事がない、しづらい」の割合が高くなっており、“65歳以上”の8.3%と比べて、“40歳未満”で25.0%と高くなっています。



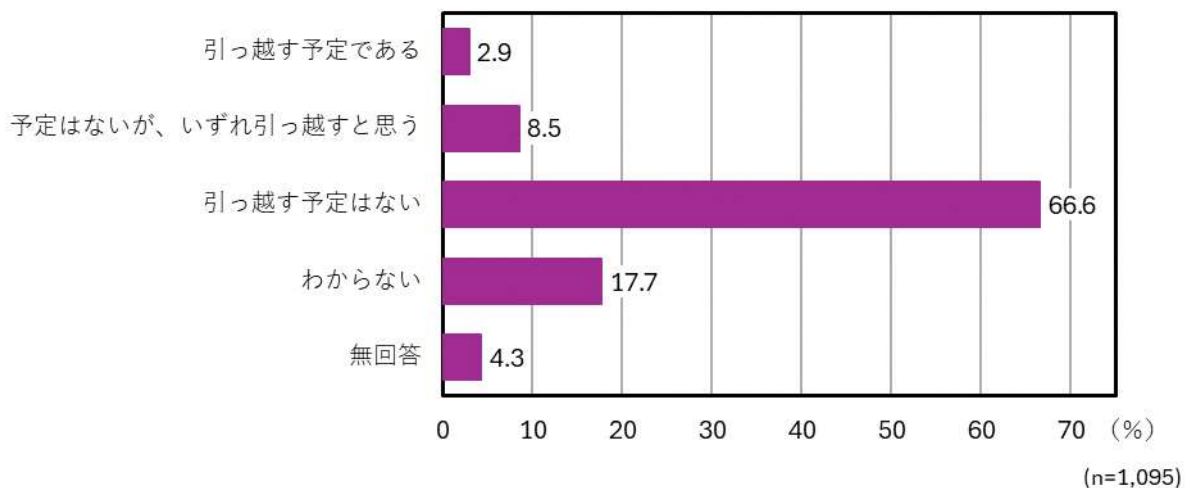
【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 6-2 住みたくない主な理由								
			居住環境 がよくな い	田舎であ る	交通が不 便である	隣近所と の関係が よくない	結婚相手 等との出 会いがな い	自分に あった仕 事がな い、しづ み	日常の買 い物が不 便である	公共施設 が乏しい	安全・安 心に不安 がある
全体		134 100.0	19 14.2	25 18.7	105 78.4	6 4.5	2 1.5	18 13.4	79 59.0	23 17.2	12 9.0
性別	男性	44 100.0	11 25.0	10 22.7	29 65.9	2 4.5	1 2.3	8 18.2	21 47.7	5 11.4	4 9.1
	女性	63 100.0	4 6.3	8 12.7	53 84.1	2 3.2	0 0.0	5 7.9	40 63.5	15 23.8	3 4.8
年齢	40歳未満	20 100.0	4 20.0	6 30.0	16 80.0	0 0.0	0 0.0	5 25.0	12 60.0	4 20.0	0 0.0
	40歳以上65歳未満	48 100.0	8 16.7	10 20.8	34 70.8	1 2.1	2 4.2	4 8.3	23 47.9	6 12.5	2 4.2
	65歳以上	60 100.0	4 6.7	9 15.0	51 85.0	5 8.3	0 0.0	5 8.3	41 68.3	13 21.7	10 16.7
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	14 100.0	4 28.6	3 21.4	10 71.4	0 0.0	0 0.0	1 7.1	6 42.9	1 7.1	0 0.0
	正規雇用等（役員 等含む）	35 100.0	4 11.4	6 17.1	24 68.6	0 0.0	2 5.7	5 14.3	18 51.4	7 20.0	2 5.7
	非正規雇用	25 100.0	5 20.0	4 16.0	18 72.0	2 8.0	0 0.0	3 12.0	12 48.0	3 12.0	2 8.0
	その他（学生・主 婦等）	53 100.0	4 7.5	11 20.8	47 88.7	4 7.5	0 0.0	6 11.3	39 73.6	12 22.6	8 15.1
居住歴	町内出身	61 100.0	10 16.4	13 21.3	49 80.3	2 3.3	2 3.3	9 14.8	35 57.4	11 18.0	6 9.8
	町外出身	67 100.0	6 9.0	11 16.4	50 74.6	4 6.0	0 0.0	5 7.5	41 61.2	12 17.9	6 9.0

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問6-2 住みたくない主な理由				
			子育てが しにくい	地域の活 動が活発 でない	まちのイ メージが 良くない	その他	無回答
全体		134 100.0	4 3.0	5 3.7	2 1.5	14 10.4	17 12.7
性別	男性	44 100.0	2 4.5	2 4.5	1 2.3	6 13.6	7 15.9
	女性	63 100.0	2 3.2	2 3.2	1 1.6	7 11.1	8 12.7
年齢	40歳未満	20 100.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	2 10.0
	40歳以上65歳未満	48 100.0	3 6.3	2 4.2	0 0.0	5 10.4	10 20.8
	65歳以上	60 100.0	0 0.0	3 5.0	1 1.7	6 10.0	4 6.7
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	14 100.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4
	正規雇用等（役員 等含む）	35 100.0	2 5.7	2 5.7	0 0.0	4 11.4	7 20.0
	非正規雇用	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 12.0	5 20.0
	その他（学生・主 婦等）	53 100.0	0 0.0	3 5.7	1 1.9	5 9.4	1 1.9
居住歴	町内出身	61 100.0	3 4.9	2 3.3	1 1.6	3 4.9	7 11.5
	町外出身	67 100.0	1 1.5	3 4.5	1 1.5	11 16.4	10 14.9

問7 町外に引っ越す予定の有無（S A）

○「引っ越す予定はない」が 66.6%と最も高く、次いで「わからない」が 17.7%、「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」が 8.5%となっています。

○年齢別でみると、年齢が低くなるほど「引っ越す予定である」「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」の割合が高くなり、“40 歳未満”では両方の回答の割合の合計が 45.0%となっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		合計	問7 町外に引っ越す予定がありますか				
			引っ越す 予定であ る	予定はな いが、い ずれ引っ 越すと思 う	引っ越す 予定はな い	わからな い	無回答
全体		1095	32	93	729	194	47
		100.0	2.9	8.5	66.6	17.7	4.3
性別	男性	402	12	33	266	76	15
		100.0	3.0	8.2	66.2	18.9	3.7
	女性	470	13	41	315	80	21
		100.0	2.8	8.7	67.0	17.0	4.5
年齢	40歳未満	100	18	27	31	23	1
		100.0	18.0	27.0	31.0	23.0	1.0
	40歳以上65歳未満	336	6	32	212	75	11
		100.0	1.8	9.5	63.1	22.3	3.3
	65歳以上	638	7	30	477	90	34
		100.0	1.1	4.7	74.8	14.1	5.3
職業等	自営業等（家族従 業者含む）	171	2	18	121	26	4
		100.0	1.2	10.5	70.8	15.2	2.3
	正規雇用等（役員 等含む）	202	13	25	113	46	5
		100.0	6.4	12.4	55.9	22.8	2.5
	非正規雇用	199	3	13	135	39	9
		100.0	1.5	6.5	67.8	19.6	4.5
	その他（学生・主 婦等）	486	12	34	337	76	27
		100.0	2.5	7.0	69.3	15.6	5.6
居住歴	町内出身	618	17	50	435	93	23
		100.0	2.8	8.1	70.4	15.0	3.7
	町外出身	452	13	40	282	96	21
		100.0	2.9	8.8	62.4	21.2	4.6

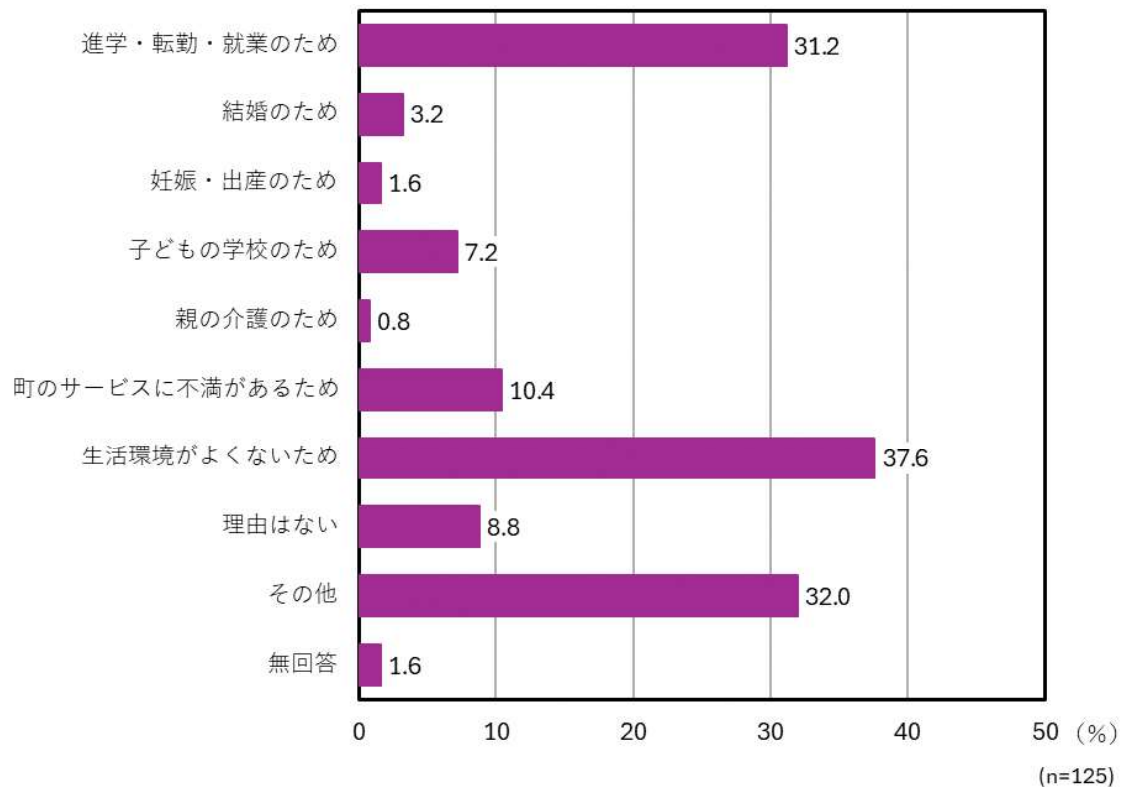
問7-1 町外に引っ越す理由（MA）

問7で「引っ越す予定である」「予定はないが、いずれ引っ越すと思う」を選択した方限定

○「生活環境がよくないため」が37.6%と最も高く、次いで「進学・転勤・就業のため」が31.2%となっています。

○「その他」の具体的な内容としては、「（高齢になった時等の）交通の問題」に関する理由が特に多くなっています。

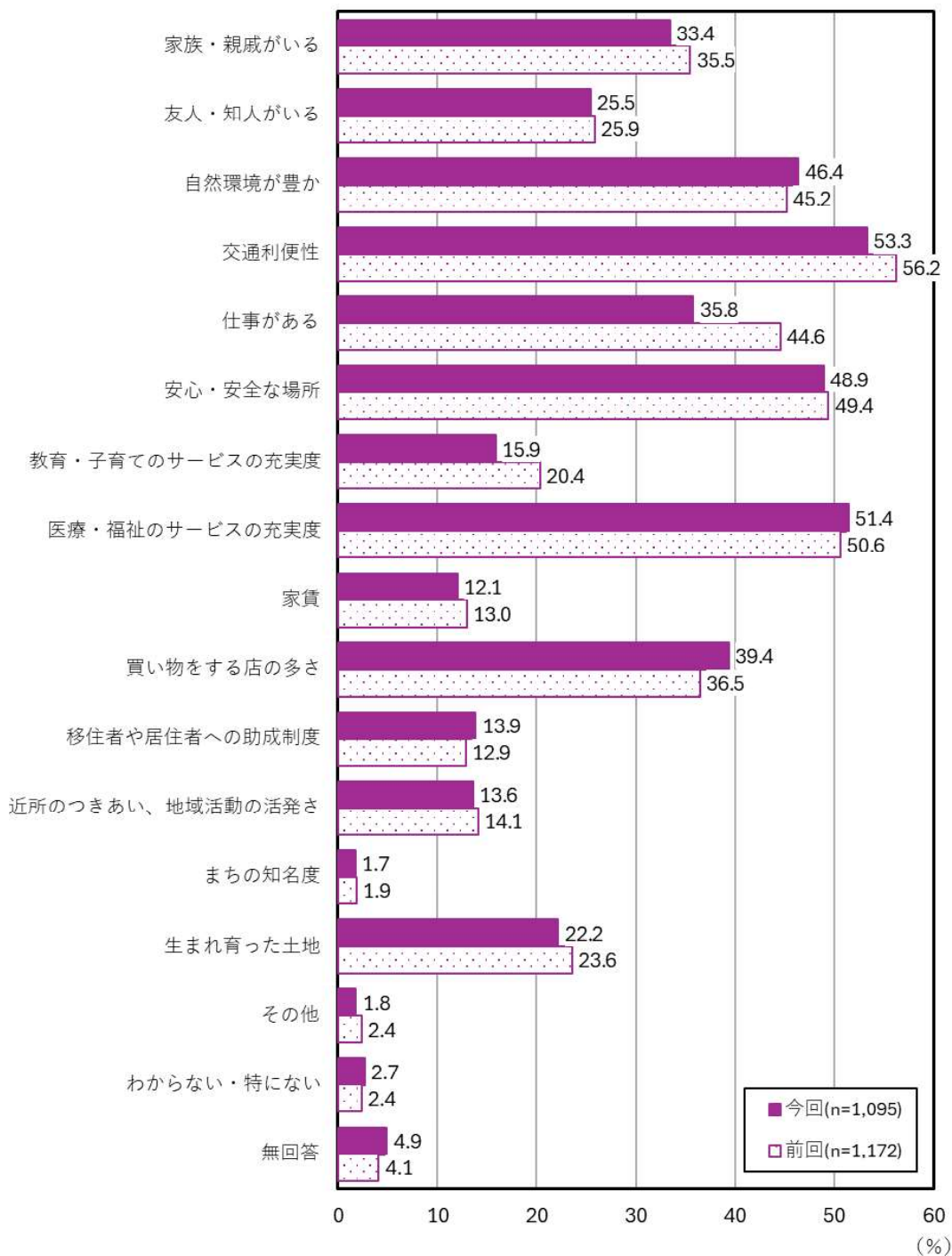
○年齢別では、“40歳未満”で「進学・転勤・就業のため」の割合が最も高くなっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		問7-1 町外に引っ越す理由										
		合計	進学・転勤・就業のため	結婚のため	妊娠・出産のため	子どもの学校のため	親の介護のため	町のサービスに不満があるため	生活環境がよくないため	理由はない	その他	無回答
全体		125 100.0	39 31.2	4 3.2	2 1.6	9 7.2	1 0.8	13 10.4	47 37.6	11 8.8	40 32.0	2 1.6
性別	男性	45 100.0	14 31.1	2 4.4	0 0.0	5 11.1	1 2.2	7 15.6	16 35.6	6 13.3	11 24.4	0 0.0
	女性	54 100.0	18 33.3	2 3.7	1 1.9	3 5.6	0 0.0	4 7.4	18 33.3	5 9.3	18 33.3	1 1.9
年齢	40歳未満	45 100.0	28 62.2	4 8.9	1 2.2	5 11.1	1 2.2	3 6.7	16 35.6	3 6.7	6 13.3	0 0.0
	40歳以上65歳未満	38 100.0	7 18.4	0 0.0	0 0.0	3 7.9	0 0.0	7 18.4	15 39.5	3 7.9	13 34.2	1 2.6
	65歳以上	37 100.0	2 5.4	0 0.0	1 2.7	1 2.7	0 0.0	2 5.4	12 32.4	5 13.5	21 56.8	1 2.7
職業等	自営業等（家族従業員含む）	20 100.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	0 0.0	5 25.0	9 45.0	1 5.0	6 30.0	0 0.0
	正規雇用等（役員等含む）	38 100.0	11 28.9	2 5.3	1 2.6	4 10.5	1 2.6	4 10.5	17 44.7	2 5.3	10 26.3	0 0.0
	非正規雇用	16 100.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	7 43.8	3 18.8	4 25.0	1 6.3
	その他（学生・主婦等）	46 100.0	18 39.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.5	11 23.9	5 10.9	20 43.5	1 2.2
居住歴	町内出身	67 100.0	29 43.3	4 6.0	1 1.5	5 7.5	0 0.0	6 9.0	24 35.8	5 7.5	19 28.4	0 0.0
	町外出身	53 100.0	7 13.2	0 0.0	1 1.9	4 7.5	1 1.9	7 13.2	20 37.7	6 11.3	21 39.6	2 3.8

問8 定住する場所を検討する際に重視する点（MA）

- 「交通利便性」が53.3%と最も高く、次いで「医療・福祉のサービスの充実度」が51.4%、「安心・安全な場所」が48.9%、「自然環境が豊か」が46.4%となっています。
- 年齢別でみると、年齢が低いほど「仕事がある」「教育・子育てのサービスの充実度」の割合が特に高くなっています。

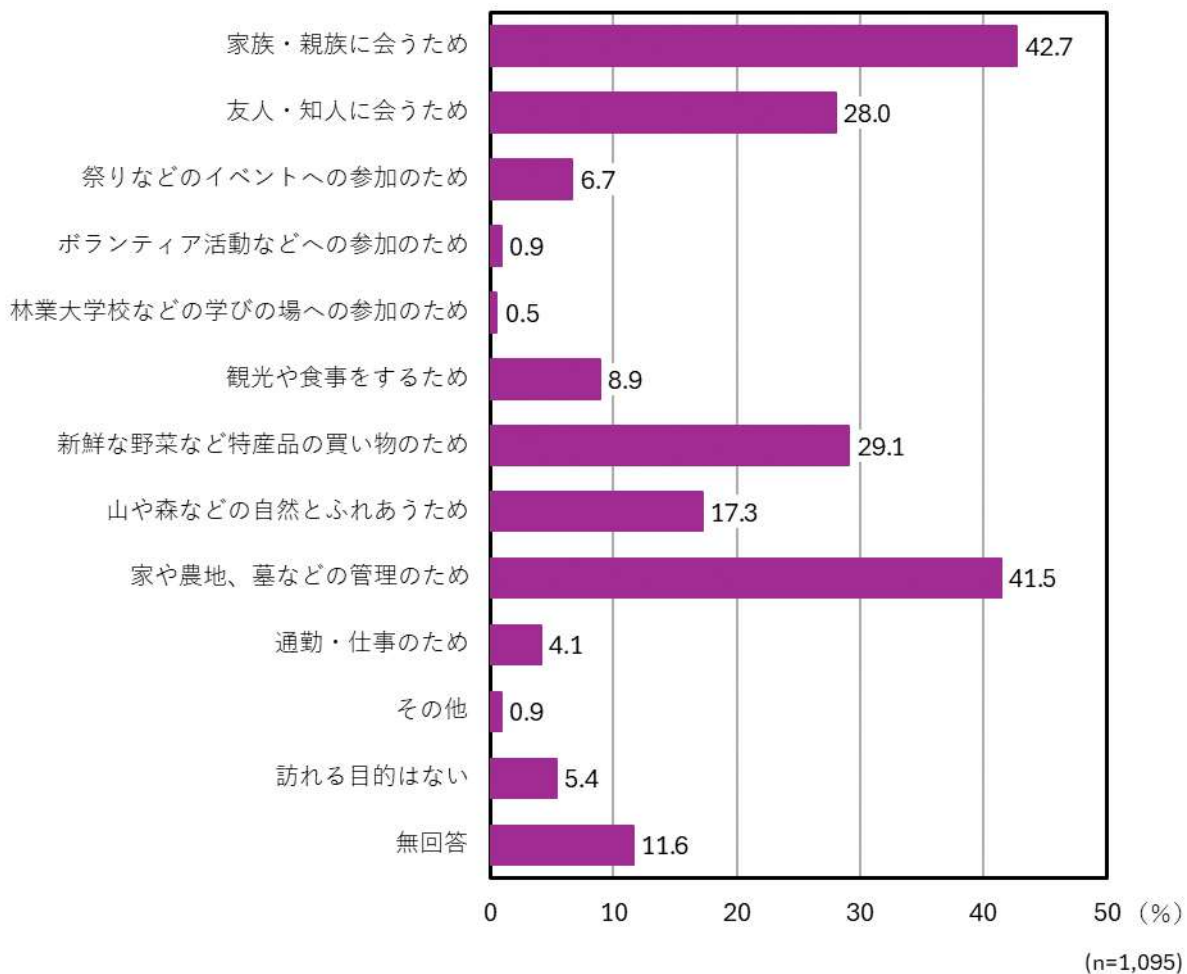


【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 8 定住する場所で、重視する点								
			家族・親戚がいる	友人・知人がいる	自然環境が豊かな	交通利便性	仕事がある	安心・安全な場所	教育・子育てのサービスの充実度	医療・福祉のサービスの充実度	家賃
全体		1095 100.0	366 33.4	279 25.5	508 46.4	584 53.3	392 35.8	536 48.9	174 15.9	563 51.4	132 12.1
性別	男性	402 100.0	120 29.9	86 21.4	178 44.3	218 54.2	153 38.1	189 47.0	57 14.2	191 47.5	48 11.9
	女性	470 100.0	178 37.9	138 29.4	237 50.4	258 54.9	176 37.4	248 52.8	87 18.5	266 56.6	64 13.6
年齢	40歳未満	100 100.0	35 35.0	29 29.0	38 38.0	76 76.0	61 61.0	64 64.0	39 39.0	57 57.0	33 33.0
		336 100.0	102 30.4	77 22.9	145 43.2	215 64.0	188 56.0	180 53.6	76 22.6	194 57.7	65 19.3
	40歳以上65歳未満	638 100.0	223 35.0	170 26.6	321 50.3	281 44.0	133 20.8	285 44.7	58 9.1	300 47.0	31 4.9
		65歳以上	171 100.0	55 32.2	47 27.5	88 51.5	74 43.3	59 34.5	91 53.2	26 15.2	80 46.8
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	202 100.0	52 25.7	46 22.8	72 35.6	137 67.8	118 58.4	101 50.0	51 25.2	111 55.0	49 24.3
		199 100.0	69 34.7	56 28.1	97 48.7	135 67.8	105 52.8	108 54.3	43 21.6	119 59.8	25 12.6
	正規雇用等（役員等含む）	486 100.0	177 36.4	121 24.9	239 49.2	222 45.7	99 20.4	222 45.7	50 10.3	236 48.6	34 7.0
		486 100.0	177 36.4	121 24.9	239 49.2	222 45.7	99 20.4	222 45.7	50 10.3	236 48.6	34 7.0
	非正規雇用	618 100.0	221 35.8	177 28.6	270 43.7	318 51.5	248 40.1	291 47.1	112 18.1	298 48.2	87 14.1
		452 100.0	139 30.8	98 21.7	234 51.8	253 56.0	137 30.3	239 52.9	60 13.3	251 55.5	42 9.3
居住歴	町内出身	618 100.0	221 35.8	177 28.6	270 43.7	318 51.5	248 40.1	291 47.1	112 18.1	298 48.2	87 14.1
	町外出身	452 100.0	139 30.8	98 21.7	234 51.8	253 56.0	137 30.3	239 52.9	60 13.3	251 55.5	42 9.3

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 8 定住する場所で、重視する点							
			買い物を する店の 多さ	移住者や 居住者へ の助成制 度	近所のつ きあい、 地域活動 の活発さ	まちの知 名度	生まれ 育った土 地	その他	わからな い・特に ない	無回答
全体		1095 100.0	431 39.4	152 13.9	149 13.6	19 1.7	243 22.2	20 1.8	30 2.7	54 4.9
性別	男性	402 100.0	158 39.3	54 13.4	50 12.4	7 1.7	104 25.9	9 2.2	9 2.2	20 5.0
	女性	470 100.0	192 40.9	72 15.3	62 13.2	8 1.7	91 19.4	5 1.1	10 2.1	20 4.3
年齢	40歳未満	100 100.0	68 68.0	24 24.0	14 14.0	5 5.0	17 17.0	1 1.0	0 0.0	2 2.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	163 48.5	65 19.3	41 12.2	4 1.2	47 14.0	7 2.1	11 3.3	7 2.1
	65歳以上	638 100.0	189 29.6	60 9.4	93 14.6	10 1.6	177 27.7	10 1.6	19 3.0	43 6.7
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	156 32.1	44 9.1	73 15.0	6 1.2	122 25.1	5 1.0	16 3.3	34 7.0
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	53 31.0	26 15.2	29 17.0	4 2.3	43 25.1	3 1.8	7 4.1	7 4.1
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	115 56.9	38 18.8	19 9.4	3 1.5	36 17.8	4 2.0	4 2.0	6 3.0
	非正規雇用	199 100.0	92 46.2	37 18.6	24 12.1	5 2.5	31 15.6	4 2.0	2 1.0	4 2.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	156 32.1	44 9.1	73 15.0	6 1.2	122 25.1	5 1.0	16 3.3	34 7.0
居住歴	町内出身	618 100.0	238 38.5	79 12.8	81 13.1	11 1.8	216 35.0	9 1.5	15 2.4	31 5.0
	町外出身	452 100.0	183 40.5	69 15.3	66 14.6	8 1.8	26 5.8	9 2.0	15 3.3	20 4.4

問9 町外（周辺）に引っ越した場合に京丹波町を訪れる目的（MA）

- 「家族・親族に会うため」が 42.7%と最も高く、次いで「家や農地、墓などの管理のため」が 41.5%、「新鮮な野菜など特産品の買い物のため」が 29.1%となっています。
- 性別で「新鮮な野菜など特産品の買い物のため」についてみると、“男性”の 23.9%に対し、“女性”は 35.1%と割合が高くなっています。
- 年齢別でみると、年齢が低いほど「家族・親族に会うため」の割合が高くなっています。
- 居住歴で「新鮮な野菜など特産品の買い物のため」についてみると、“町内出身”の 24.3%に対し、“町外出身”は 35.4%と割合が高くなっています。



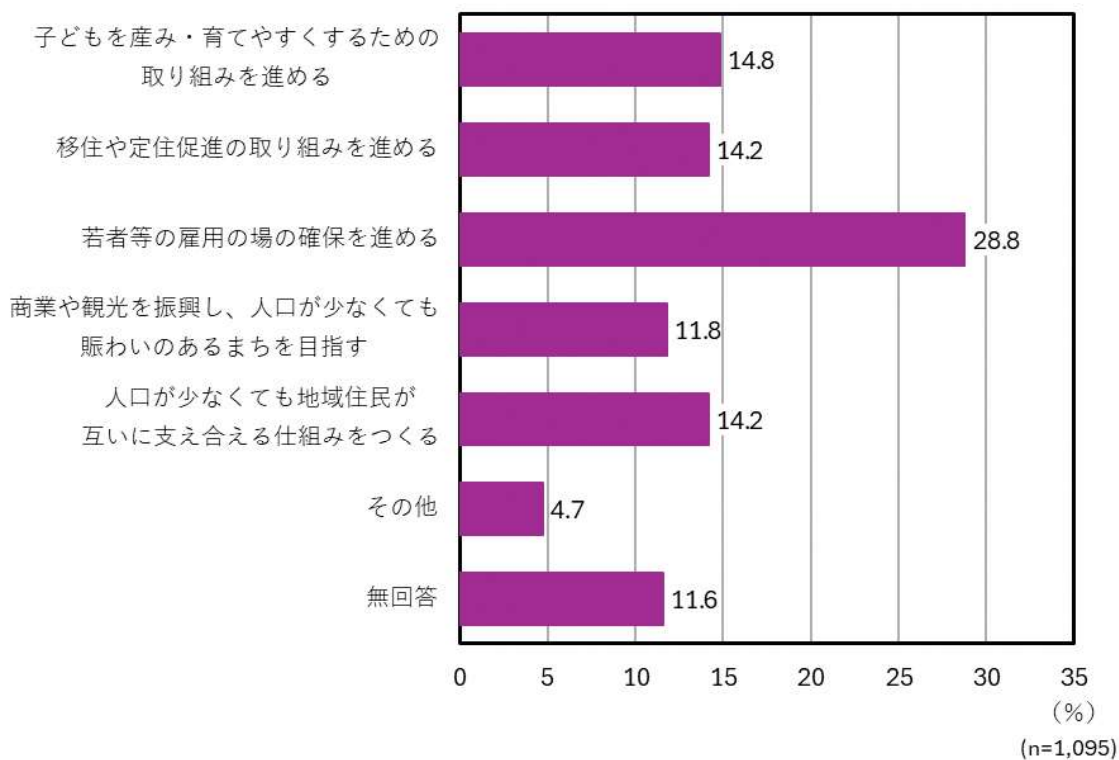
【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 9 引っ越した場合京丹波町を訪れる理由								
			家族・親族に会うため	友人・知人に会うため	祭りなどのイベントへの参加のため	ボランティア活動などへの参加のため	林業大学校などの学びの場への参加のため	観光や食事をするため	新鮮な野菜など特産品の買い物のため	山や森などの自然とふれあうため	家や農地、墓などの管理のため
全体		1095 100.0	468 42.7	307 28.0	73 6.7	10 0.9	6 0.5	98 8.9	319 29.1	189 17.3	454 41.5
性別	男性	402 100.0	168 41.8	91 22.6	21 5.2	5 1.2	2 0.5	38 9.5	96 23.9	62 15.4	185 46.0
	女性	470 100.0	223 47.4	148 31.5	39 8.3	4 0.9	1 0.2	39 8.3	165 35.1	91 19.4	181 38.5
年齢	40歳未満	100 100.0	62 62.0	30 30.0	20 20.0	2 2.0	0 0.0	7 7.0	25 25.0	28 28.0	28 28.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	151 44.9	88 26.2	25 7.4	2 0.6	1 0.3	38 11.3	101 30.1	61 18.2	134 39.9
	65歳以上	638 100.0	251 39.3	185 29.0	26 4.1	5 0.8	5 0.8	53 8.3	188 29.5	96 15.0	288 45.1
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	62 36.3	46 26.9	9 5.3	3 1.8	0 0.0	13 7.6	48 28.1	40 23.4	87 50.9
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	105 52.0	49 24.3	19 9.4	2 1.0	0 0.0	21 10.4	55 27.2	27 13.4	85 42.1
	非正規雇用	199 100.0	82 41.2	62 31.2	17 8.5	1 0.5	2 1.0	17 8.5	64 32.2	31 15.6	85 42.7
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	208 42.8	139 28.6	25 5.1	3 0.6	4 0.8	45 9.3	142 29.2	86 17.7	186 38.3
	居住歴	618 100.0	321 51.9	189 30.6	41 6.6	9 1.5	1 0.2	38 6.1	150 24.3	72 11.7	321 51.9
居住歴	町内出身	618 100.0	321 51.9	189 30.6	41 6.6	9 1.5	1 0.2	38 6.1	150 24.3	72 11.7	321 51.9
	町外出身	452 100.0	142 31.4	112 24.8	29 6.4	1 0.2	5 1.1	59 13.1	160 35.4	111 24.6	130 28.8

【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問 9 引っ越した場合京丹波町を訪れる理由			
			通勤・仕事のため	その他	訪れる目的はない	無回答
全体		1095 100.0	45 4.1	10 0.9	59 5.4	127 11.6
性別	男性	402 100.0	18 4.5	5 1.2	32 8.0	47 11.7
	女性	470 100.0	21 4.5	2 0.4	17 3.6	52 11.1
年齢	40歳未満	100 100.0	10 10.0	1 1.0	1 1.0	11 11.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	24 7.1	3 0.9	22 6.5	30 8.9
	65歳以上	638 100.0	11 1.7	6 0.9	31 4.9	83 13.0
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171 100.0	6 3.5	4 2.3	7 4.1	23 13.5
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	18 8.9	1 0.5	12 5.9	19 9.4
	非正規雇用	199 100.0	13 6.5	3 1.5	9 4.5	18 9.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	7 1.4	2 0.4	26 5.3	61 12.6
	居住歴	618 100.0	26 4.2	2 0.3	24 3.9	77 12.5
居住歴	町内出身	618 100.0	26 4.2	2 0.3	24 3.9	77 12.5
	町外出身	452 100.0	19 4.2	8 1.8	32 7.1	46 10.2

2. 人口減少社会におけるまちづくりについて

問 10 今後、町の活性化を進める方向（S A）

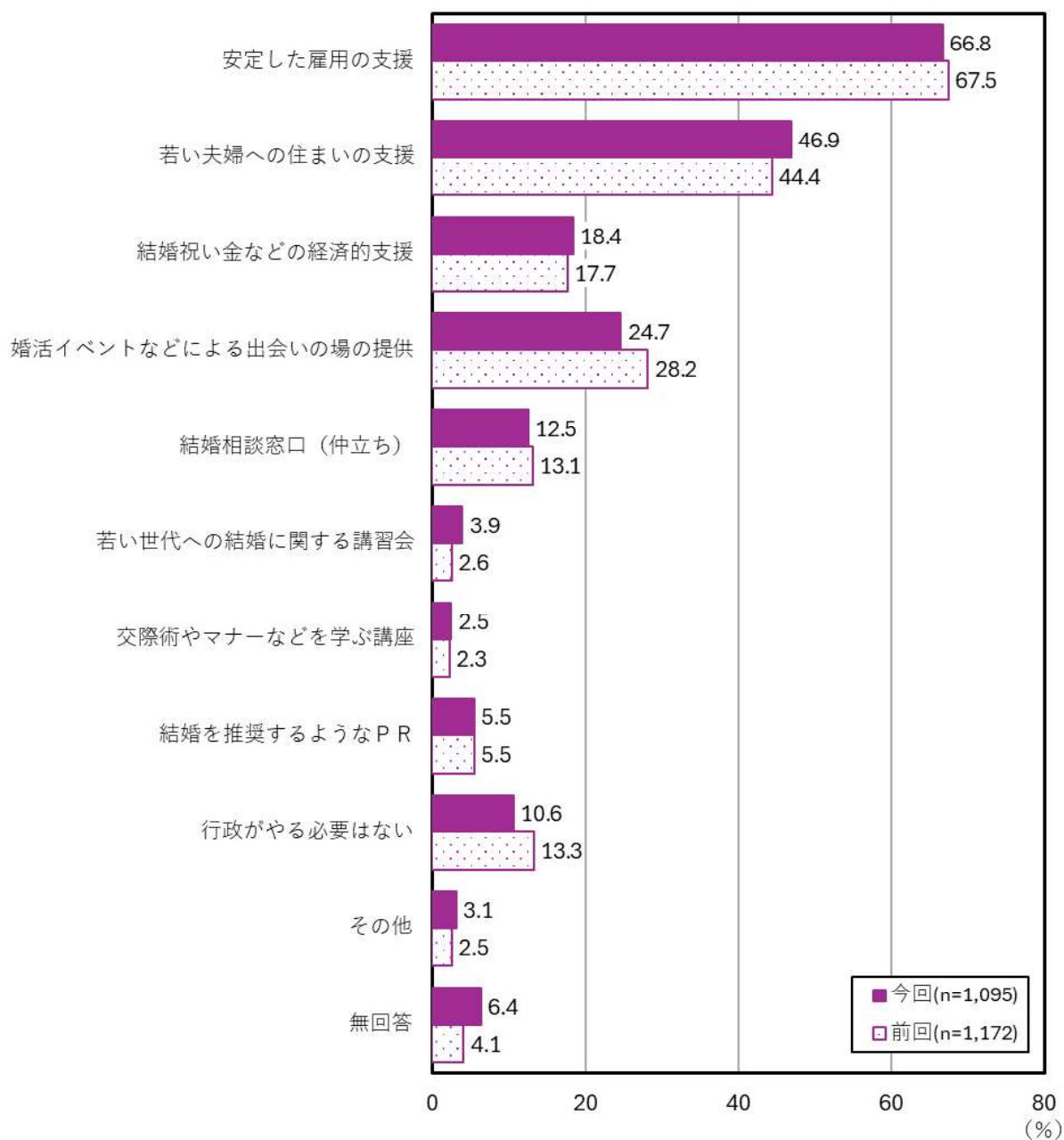
- 「若者等の雇用の場の確保を進める」が28.8%と最も割合が高く、次いで「子どもを産み・育てやすくするための取り組みを進める」が14.8%、「移住や定住促進の取り組みを進める」と「人口が少なくても地域住民が互いに支え合える仕組みをつくる」が14.2%となっています。
- 年齢別でみると、年齢が低いほど「子どもを産み・育てやすくするための取り組みを進める」、年齢が高いほど、「人口が少なくても地域住民が互いに支え合える仕組みをつくる」の割合が高くなっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問10 今後、町の活性化を進める方向						無回答
			子どもを産み・育てやすくするための取り組みを進める	移住や定住促進の取り組みを進める	若者等の雇用の確保を進める	商業や観光を振興し、人口が少なくても賑わいのあるまちを目指す	人口が少なくても地域住民が互いに支え合える仕組みをつくる	その他	
全体		1095 100.0	162 14.8	155 14.2	315 28.8	129 11.8	155 14.2	52 4.7	127 11.6
性別	男性	402 100.0	65 16.2	68 16.9	108 26.9	43 10.7	45 11.2	26 6.5	47 11.7
	女性	470 100.0	63 13.4	61 13.0	149 31.7	64 13.6	71 15.1	17 3.6	45 9.6
年齢	40歳未満	100 100.0	26 26.0	13 13.0	27 27.0	14 14.0	7 7.0	8 8.0	5 5.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	50 14.9	45 13.4	102 30.4	54 16.1	31 9.2	17 5.1	37 11.0
	65歳以上	638 100.0	82 12.9	96 15.0	183 28.7	56 8.8	115 18.0	26 4.1	80 12.5
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171 100.0	25 14.6	28 16.4	49 28.7	17 9.9	22 12.9	10 5.8	20 11.7
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	38 18.8	28 13.9	58 28.7	33 16.3	18 8.9	10 5.0	17 8.4
	非正規雇用	199 100.0	36 18.1	25 12.6	66 33.2	22 11.1	25 12.6	7 3.5	18 9.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	57 11.7	69 14.2	138 28.4	51 10.5	86 17.7	24 4.9	61 12.6
居住歴	町内出身	618 100.0	102 16.5	78 12.6	184 29.8	48 7.8	97 15.7	29 4.7	80 12.9
	町外出身	452 100.0	55 12.2	76 16.8	127 28.1	77 17.0	55 12.2	23 5.1	39 8.6

問Ⅱ 行政が取り組むべき結婚支援策（MA）

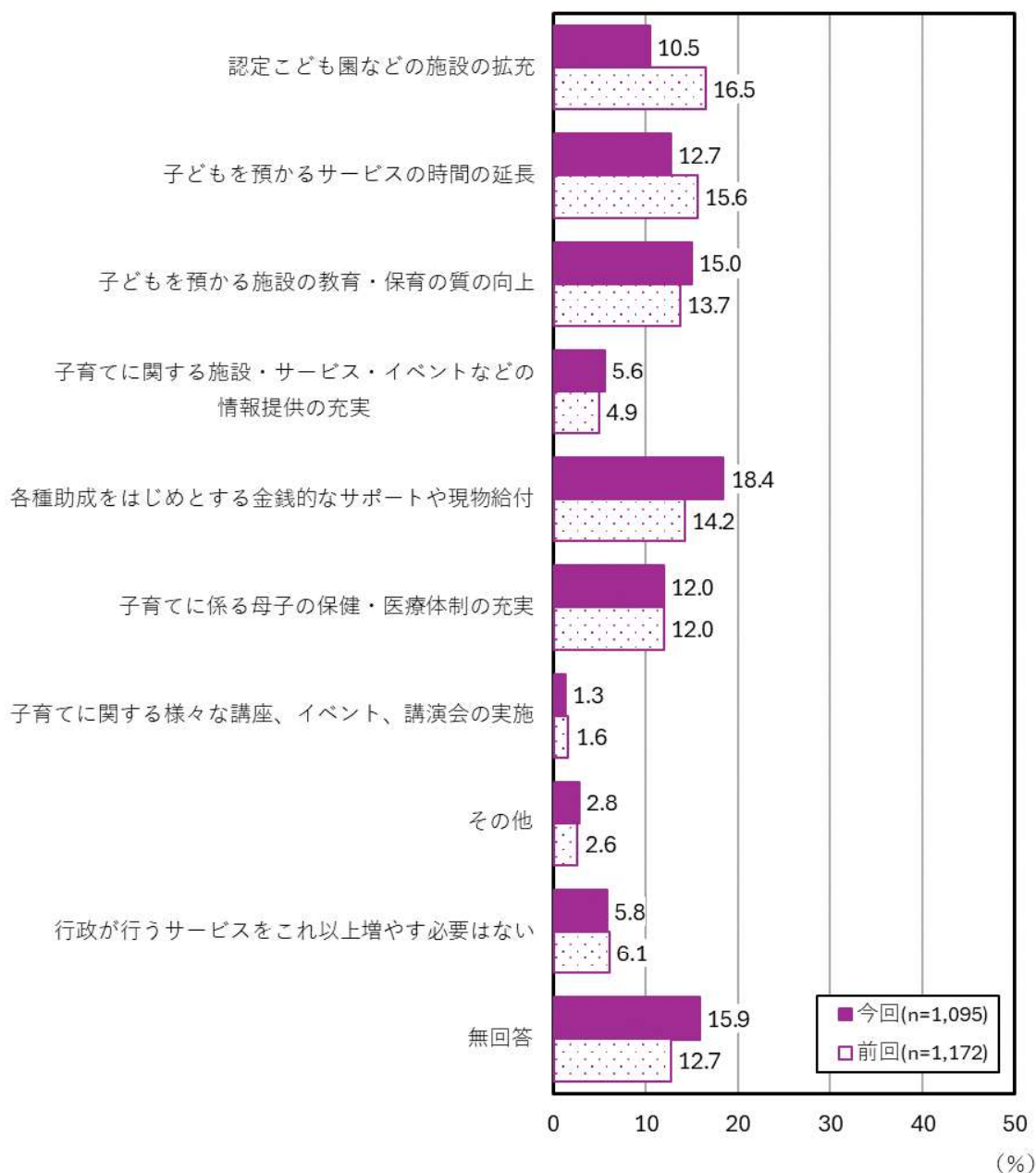
- 「安定した雇用の支援」が 66.8%と最も割合が高く、次いで「若い夫婦への住まいの支援」が 46.9%となっています。
- 年齢別でみると、年齢が高くなるほど「婚活イベントなどによる出会いの場の提供」の割合が高く、年齢が低くなるほど「結婚祝い金などの経済的支援」の割合が高くなっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問11 行政が取り組むべき結婚支援策										
			安定した 雇用の支 援	若い夫婦 への住ま いの支援	結婚祝い 金などの 経済的支 援	婚活イベ ントなど による出 会いの場 の提供	結婚相談 窓口（仲 立ち）	若い世代 への結婚 に関する 講習会	交際術や マナーな どを学ぶ 講座	結婚を推 奨するよ うなPR	行政がやる必要はない	その他	無回答
全体		1095 100.0	731 66.8	514 46.9	202 18.4	270 24.7	137 12.5	43 3.9	27 2.5	60 5.5	116 10.6	34 3.1	70 6.4
性別	男性	402 100.0	265 65.9	194 48.3	79 19.7	88 21.9	50 12.4	19 4.7	10 2.5	27 6.7	51 12.7	17 4.2	18 4.5
	女性	470 100.0	323 68.7	230 48.9	81 17.2	127 27.0	59 12.6	9 1.9	11 2.3	23 4.9	44 9.4	9 1.9	31 6.6
年齢	40歳未満	100 100.0	62 62.0	50 50.0	45 45.0	20 20.0	13 13.0	3 3.0	5 5.0	6 6.0	11 11.0	5 5.0	0 0.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	223 66.4	158 47.0	72 21.4	78 23.2	35 10.4	9 2.7	5 1.5	10 3.0	40 11.9	10 3.0	15 4.5
	65歳以上	638 100.0	435 68.2	300 47.0	81 12.7	171 26.8	88 13.8	31 4.9	17 2.7	43 6.7	62 9.7	18 2.8	50 7.8
職業等	自営業等（家族従業者含む）	171 100.0	112 65.5	84 49.1	39 22.8	47 27.5	30 17.5	7 4.1	4 2.3	12 7.0	21 12.3	8 4.7	8 4.7
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	130 64.4	99 49.0	55 27.2	44 21.8	24 11.9	5 2.5	4 2.0	7 3.5	24 11.9	5 2.5	6 3.0
	非正規雇用	199 100.0	146 73.4	101 50.8	39 19.6	50 25.1	16 8.0	4 2.0	3 1.5	5 2.5	19 9.5	7 3.5	8 4.0
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	324 66.7	218 44.9	64 13.2	121 24.9	61 12.6	24 4.9	14 2.9	33 6.8	48 9.9	13 2.7	37 7.6
	居住歴	町内出身	618 100.0	407 65.9	293 47.4	110 17.8	170 27.5	95 15.4	31 5.0	17 2.8	45 7.3	66 10.7	24 3.9
	町外出身	452 100.0	312 69.0	216 47.8	90 19.9	97 21.5	39 8.6	12 2.7	10 2.2	15 3.3	47 10.4	10 2.2	33 7.3

問 12 出産・育児で力を入れるべきもの（S A）

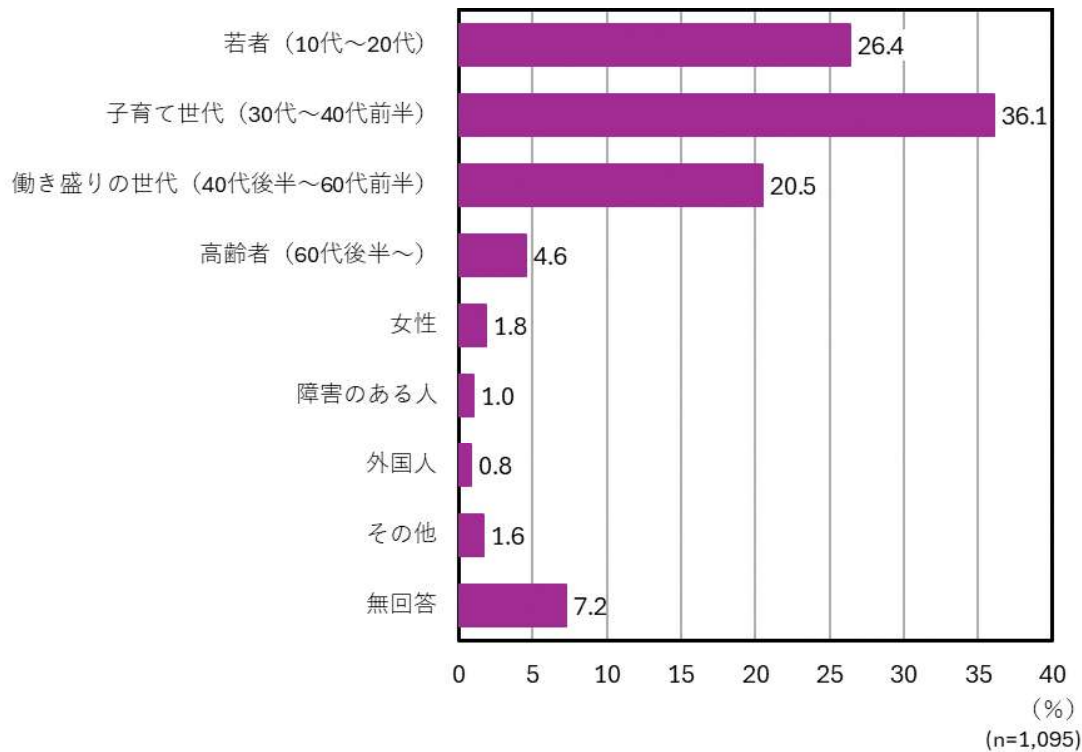
- 「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が 18.4%と最も割合が高く、次いで「子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上」が 15.0%、「子どもを預かるサービスの時間の延長」が 12.7%となっています。
- 前回の調査と比較して「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」が、14.2%から 18.4%と 4.2 ポイント増加しています。
- 性別でみると、“女性”で「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」の割合が最も高くなっています。
- 職業等の別でみると、“自営業等（家族従業者含む）”“正規雇用等（役員等含む）”“非正規雇用”で「各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付」の割合が最も高くなっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（％）		合計	問12 出産・育児で力を入れるべきもの									
			認定こども園などの施設の拡充	子どもを預かるサービスの時間の延長	子どもを預かる施設の教育・保育の質の向上	子育てに関する施設・サービス・イベントなどの情報提供の実	各種助成をはじめとする金銭的なサポートや現物給付	子育てに係る母子の保健・医療体制の充実	子育てに関する様々な講座、イベント、講演会の実施	その他	行政が行うサービスをこれ以上増やす必要はない	無回答
全体		1095 100.0	115 10.5	139 12.7	164 15.0	61 5.6	202 18.4	131 12.0	14 1.3	31 2.8	64 5.8	174 15.9
性別	男性	402 100.0	49 12.2	52 12.9	47 11.7	19 4.7	89 22.1	48 11.9	3 0.7	14 3.5	28 7.0	53 13.2
	女性	470 100.0	46 9.8	60 12.8	81 17.2	36 7.7	87 18.5	48 10.2	8 1.7	11 2.3	21 4.5	72 15.3
年齢	40歳未満	100 100.0	11 11.0	12 12.0	10 10.0	8 8.0	30 30.0	9 9.0	5 5.0	6 6.0	3 3.0	6 6.0
	40歳以上65歳未満	336 100.0	28 8.3	50 14.9	52 15.5	15 4.5	86 25.6	39 11.6	3 0.9	14 4.2	13 3.9	36 10.7
	65歳以上	638 100.0	73 11.4	75 11.8	101 15.8	38 6.0	81 12.7	81 12.7	6 0.9	11 1.7	46 7.2	126 19.7
職業等	自営業等（家族従業員を含む）	171 100.0	10 5.8	28 16.4	23 13.5	14 8.2	41 24.0	15 8.8	2 1.2	3 1.8	15 8.8	20 11.7
	正規雇用等（役員等含む）	202 100.0	16 7.9	36 17.8	22 10.9	12 5.9	51 25.2	27 13.4	2 1.0	5 2.5	8 4.0	23 11.4
	非正規雇用	199 100.0	24 12.1	24 12.1	33 16.6	12 6.0	47 23.6	20 10.1	4 2.0	5 2.5	6 3.0	24 12.1
	その他（学生・主婦等）	486 100.0	61 12.6	49 10.1	83 17.1	22 4.5	58 11.9	64 13.2	5 1.0	18 3.7	33 6.8	93 19.1
居住歴	町内出身	618 100.0	56 9.1	76 12.3	96 15.5	32 5.2	130 21.0	75 12.1	9 1.5	15 2.4	39 6.3	90 14.6
	町外出身	452 100.0	54 11.9	62 13.7	65 14.4	28 6.2	68 15.0	54 11.9	5 1.1	15 3.3	23 5.1	78 17.3

問13 就業環境整備を進めるべき対象（S A）

○「子育て世代（30代～40代前半）」が36.1%と最も割合が高く、次いで「若者（10代～20代）」が26.4%となっています。



【単 位】 上段：実数（人） 下段：割合（%）		問13 就業環境整備を進めるべき対象									
		合計	若者（10代～20代）	子育て世代（30代～40代前半）	働き盛りの世代（40代後半～60代前半）	高齢者（60代後半～）	女性	障害のある人	外国人	その他	無回答
全体		1095	289	395	224	50	20	11	9	18	79
		100.0	26.4	36.1	20.5	4.6	1.8	1.0	0.8	1.6	7.2
性別	男性	402	131	151	68	14	4	1	4	10	19
		100.0	32.6	37.6	16.9	3.5	1.0	0.2	1.0	2.5	4.7
	女性	470	101	182	99	25	12	6	5	5	35
		100.0	21.5	38.7	21.1	5.3	2.6	1.3	1.1	1.1	7.4
年齢	40歳未満	100	42	44	2	1	1	2	2	3	3
		100.0	42.0	44.0	2.0	1.0	1.0	2.0	2.0	3.0	3.0
	40歳以上65歳未満	336	96	128	60	12	9	2	3	7	19
		100.0	28.6	38.1	17.9	3.6	2.7	0.6	0.9	2.1	5.7
	65歳以上	638	146	217	160	37	10	7	4	8	49
		100.0	22.9	34.0	25.1	5.8	1.6	1.1	0.6	1.3	7.7
職業等	自営業等（家族従業員含む）	171	42	64	41	4	5	2	1	2	10
		100.0	24.6	37.4	24.0	2.3	2.9	1.2	0.6	1.2	5.8
	正規雇用等（役員等含む）	202	71	75	27	5	4	0	4	6	10
		100.0	35.1	37.1	13.4	2.5	2.0	0.0	2.0	3.0	5.0
	非正規雇用	199	62	72	36	12	3	1	2	2	9
		100.0	31.2	36.2	18.1	6.0	1.5	0.5	1.0	1.0	4.5
	その他（学生・主婦等）	486	104	177	117	26	7	7	2	7	39
		100.0	21.4	36.4	24.1	5.3	1.4	1.4	0.4	1.4	8.0
居住歴	町内出身	618	176	212	137	21	8	6	5	11	42
		100.0	28.5	34.3	22.2	3.4	1.3	1.0	0.8	1.8	6.8
	町外出身	452	106	177	85	26	12	5	4	7	30
		100.0	23.5	39.2	18.8	5.8	2.7	1.1	0.9	1.5	6.6

問 14 京丹波町の人口減少対策に対する意見・提案（F A）

○256人から418件の意見がありました。主な意見内容は次のとおりです。

主な意見内容	件数
道路・交通対策について	55
◇公共交通機関（鉄道、路線バス）の利便性の向上（増便、駅の増加、近隣の鉄道駅へのアクセス） ◇運転免許証返納後の外出支援 ◇京都縦貫道の定額制度を作る ◇乗合タクシーの実施	
雇用の場づくりについて	62
◇都会並みの収入を得る職場・企業を増やす、企業誘致、正規雇用の増加 ◇若者が働きやすい場所をつくる、高校・大学卒業後の将来性のある就職先がない ◇町関連の施設で専門職以外のパート率を上げる	
将来像、まちづくりの方向について	12
◇昔の文化も大事だが今を生きる時代に合った地域改革 ◇子どもが愛着を持てる地域であってほしい ◇みんなが楽しく過ごせるような町にする	
買い物や飲食・娯楽等商業施設の充実について	53
◇スーパー・ドラッグストア等生活にかかわる店の誘致 ◇子どもや若者が遊べる施設を増やしてほしい（映画館・子供の遊び場等） ◇国道沿いにチェーン店（カフェ・レストラン）の誘致	
行財政運営について	43
◇移住定住の相談窓口の定員増 ◇もっと町民の声を聞いてほしい、声なき声に耳を傾けて ◇行政の経費（時に町長・議員等の手当）を抑えて人口減少対策に充てる ◇自治体レベルではなく国で施策を行うべき ◇町・区内の役割が一人に複数ついている、行政のサポートが欲しい	
土地利用、住宅対策について	20
◇空き地・耕作放棄地の活用 ◇手ごろな空き家がないため、賃貸を安くして京丹波町での暮らしのハードルを下げる ◇町営住宅を整備し、若者への住居を充実させる	
子育て支援について	27
◇高校通学費用（交通費）の援助、給食費・医療費の無償化 ◇病気になった子の保育施設（病児保育など） ◇生活するための一定の経済支援 ◇町内の産院の充実	

主な意見内容	件数
教育、文化、スポーツについて	15
◇クライミングやスケートボード・BMX等が体験できる場所づくり ◇幼稚園～高校の連携、進路の保障、高校定員割れの打開策を講じる ◇児童の成長のため小学校の統廃合を検討 ◇教育の現場で京丹波町の良いところを教える	
移住・定住について	38
◇町内に残りたい・町外から移住してきたいと思える施策が必要 ◇子育て世帯の定住に力を入れる（経済的支援・住宅支援・補助拡充や外部へのPR） ◇住宅付き貸農園を作る	
まちのPR、情報発信について	11
◇子育て世代が暮らしやすいようなこども園のアピール ◇和知地区の魅力をPR（木下弱さんの起用） ◇京丹波からアイドルを出し、番組やYouTube・TikTok等を使っていくのも大切	
地域（コミュニティ）について	13
◇住民・行政・民生委員・諸団体とで継続的な懇談会等の住民参加型の取り組みを作り、意見を具体的な施策に生かす ◇行政と住民自治のしくみを整理する、可能な限り都市部の生活に近づける ◇各委員会が多すぎて役が負担になっている	
農林業、地域資源の活用について	10
◇今まで農業に従事していたが出来なくなった耕作放棄地を活用、分譲貸し畑等 ◇特産地を目指し、例えばキウイ・イチゴ等の栽培の一大産地を作る	
観光、集客イベントの充実について	8
◇毎月のイベントや若者がスポーツや文化活動を楽しめる場所やイベントを増やす ◇1つでもいいので大バズりするような商業や観光の振興 ◇道の駅等のスポットを増やす	
保健、医療、高齢者・障害者福祉について	18
◇医療機関の充実（夜間休日・小児医療・出来る検査に限られる） ◇検診や出産のために町外に出なければならない	
インターネット環境等の改善について	3
◇ネット環境の整備 ◇通信事業の自由化	
多様な交流機会の充実について	6
◇子育て世帯や未婚男女を対象に継続的な座談会を開催 ◇老世代の交遊 ◇子育て世代が自由に集える場を設ける	

主な意見内容		件数
消防、防災について		2
◇消防団の必要性は理解するが、あり方の見直しが必要な時期ではないか ◇伝統という言葉で存在する消防団。一度解散し、したい者だけで再編成すればより良い組織になるのでは		
上下水道・ガスについて		7
◇上下水道料金含む公共料金が高い		
その他について		15
◇子どもたちをこの地で暮らせることはかわいそう、出られるようなら出たい ◇引っ越してきたばかりでよく分からない ◇人口減少は国中のためやむを得ない、減少前提の対策		

3. S D G sに関連する行動について

問 15 S D G sに関連して、行っている行動（MA）

○「食品ロスをなくす」が63.2%と最も割合が高く、次いで「電気や水を無駄遣いしない」が61.8%となっています。

○性別でみると、ほとんどの項目において“女性”のほうが意識が高い傾向にあります。

